

会 報

第167号
(2006年4月)



関西ハーモニカ連盟

KANSAI Harmonica Association

関西ハーモニカ連盟
会報 第167号(2006年4月号)

発行部数 350 毎年4, 7, 10, 1月に発行(送付はそれぞれ前月中下旬)

関西ハーモニカ連盟 組織 2006年1月9日現在

理事長 仲村 眞 〒545-0005 大阪市阿倍野区三好町2-6-10

☎06 6624-5606 FAXも同じ

副理事長兼事務局長

田中 祥雄 〒610-1127 京都市西京区大原野上里鳥見町14-20

☎075 331-1033 FAXも同じ

副理事長兼編集局長

吉村 則次 〒591-8008 堺市東浅香山町3-104-5-201

☎072-251-9398 FAXも同じ

事業部長 梁木 進 〒599-8116 堺市野尻町192-20

☎072-286-4889 FAX 072-286-4890

研修部長 寺村 安雄 〒590-0133 堺市庭代台1-37-20

☎072-297-5737 FAXも同じ

組織部長 岡谷 秀喜 〒584-0072 富田林市高辺台3-4-61-204

☎0721-28-5071 FAXも同じ

会計部長 後藤 貞男 〒596-0005 岸和田市春木旭町36-17

☎0724 41-0552 FAXも同じ

部長・局長を除く常任理事及びその担当(五十音順)

姉川敏彦(事業)、入江章次(編集)、梅田恒弘(事務)、岡村貞彦(事業)

金川 一(事業)、金丸寿夫(事業)、楠 陽児(事業)、笹山恵司(会計)、田代敏胤(事業)、

西本豪介(研修)、吹上晴彦(研修)、保理江元子(事業)

理事(五十音順)

青木 聡、新井尚子、稲垣裕子、井上純一、今井倫子、今井康郎、上垣博子、川畑壽一、

神戸栄一郎、木谷悦子、久保田 隆、小林由美子、斎藤正勝、坂田利雄、坂本吉丸、

酒巻勇二郎、園 真佳、高阪他美子、高瀬豊一、田口幸輝、谷口昌子、辻田鑑三、辻部暁子、

出村佳津男、戸田秀徳、中西康四郎、新山ミツ子、林 一義、早川直也、原田忠雄、藤本 勇、

松川義明、光野利一郎、宮本一男、村田 潤、もり・けん、山本健司、山森ふさ子、吉見 治、

吉見 忠、和谷篤樹 41人

会計監査 村上博昭

常任顧問 酒井涼爾、新井善久、飛田保雄、白鳥達夫、大石喜一郎

顧問 織田太郎、筒井松太郎、西田幸司、畑 婦美子、村上浩一、山村信彦、渡辺 昇

特別顧問 森本恵夫、齋藤壽孝、徳永延生、和谷泰扶

入会のご案内 組織部長

入会費1000円、年会費(1-12月)個人会員5000円、地域外個人会員5000円、

賛助会員(業者)10000円

ハーモニカが好きになかなら、吹くかた吹かないかた、上手なかた下手なかた、上手に
なりたかた、ニュースだけほしいかた等、どなたでも入会できます。関西地区以外のか
たは「地域外個人会員」となります。入会金と年会費をお近くの郵便局から次の指定振
替口座に振り込みください。振込払込票の通信欄に「入会申込」と記入してください。

郵便振替口座 00950-6-115527 加入者名 関西ハーモニカ連盟

会員名簿(氏名、住所、電話番号)は原則として公表いたしますが、本人からの申し出に
より住所と電話番号は公開しないことができます。

9月までに途中入会の方には、当年度(4月号以降)のバックナンバーをお送りします。
10月以降入会のかたは、特に申し出がない場合は、翌年度入会の取り扱いとなります。

本誌では、特別顧問を除く会員の敬称を省略しております。ご了承ください。

関西ハーモニカ連盟 会報 2006/4月号 目次

表紙 泣いてんとハーモニカ吹きや アメリカのディさんの双子の娘	
裏表紙 桜の下でハーモニカ	編 集 局
当連盟定時総会(2006/1/9)決議報告	事 務 局 3~8
事業報告(3)、新役員表(4)、決算報告(5)、予算(8)、等	
和谷泰扶氏、東京都交響楽団と4/2東京芸術劇場にて	編 集 局 6
社会福祉事業奉仕活動功勞にて表彰を受ける	事 務 局 7
ハーモニカ・カレンダー(行事の実績と今後の予定)	編 集 局 9
今年の会報発行予定表	編 集 局 12
第6回西日本ハーモニカコンテスト(7/30)のご案内、締め切りは5/1	事 業 部 13
新役員に期待する	事 務 局 長 13
研修部を担当するに当たって。4~7月の研修会のお知らせ	研 修 部 15
桜の下でハーモニカを吹きましょう、ピクニックコン4/2大阪城公園	M i O H A S 17
アジア太平洋大会(2006/8/3~6)台湾へ行きましょう、開催要領	編 集 局 19
第10回浜松ハーモニカセミナー	徳永 延生 24
梁木 進ハーモニカ教室合同発表会3/26阪南パラドーム	梁木 進 25
写真ニュース=当連盟総会、各地のコンサート、交流旅行等=	編 集 局 26
楽しかった2005年世界ハーモニカ大会(ドイツ、トロシンゲン)	吉村 則次 31
ハーモニカのメッカで演奏・夢、実現!!	姉川 敏彦 37
歳を忘れてハーモニカを吹く	田中 祥雄 34
小中学校の音楽の時間がなくなるかもしれません	筒井松太郎 39
実現した父子共演コンサート	菅村 一雄 41
ハーモニカが上達する為の大切なこと(24)	池田 輝樹 43
大分県佐藤貴茂氏より、合同演奏会開催に関して感謝の手紙	編 集 局 44
総会回答はがきに盛られた会員からのご意見	事 務 局 45
1/29 一段上のHをめざして、複音Hのセミナーとミニコンサート結果	梁木 進 46
盛況だったクロマチックハーモニカ修理講習会11/19	吉村 則次 47
垂水ハーモニカ友の会第1回みんなのハーモニカ発表会	酒巻勇二郎 47
複音「吹きまくり会」はいかが	吉村 則次 48
楽しかった交歓演奏旅行	関西Hフレンズ49
ハーモニカ教室発表会御礼	田中 祥雄 50
第6回KHF楽しいハーモニカコンサートを終えて	大石喜一郎 51
スクラップブック=まちおこす愛好者、庶民のハーモニカ=	編 集 局 52
四方ハモ話(5)音楽の種類?	光野利一郎 53
大阪音楽大学ハーモニカ講座案内	編 集 局 53
クロマチック・H グレード認定等 日本H芸術協会からのお知らせ	編 集 局 55
難病支援ネットワークで演奏	吉村 則次 23
ハーモニカ向きカラオケCD	吉村 則次 57
第6回ハーモニカフレンドコンサート 都クロマティッククラブ	都クラブ 58
懐かしい青春の曲のハーモニカ演奏とカラオケのMD(楽譜付き)発売	吉村 則次 59
新しいハーモニカCD	吉村 則次 59
会員異動のお知らせ	組 織 部 長 60
楽しい大成功だった九州交流旅行と関西・大分合同ハーモニカ演奏会	仲村 眞 61
編 集 後 記	編 集 局 長 65
日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会コンサート7/2のお知らせ	日本H協会 66
川田正子さん逝去	編 集 局 5,25

誌面の都合により、ハーモニカをHと表示している場合があります。

次号(2006/7月号)の原稿締め切りは、5/19(金)、発行は6/19(月)

同封物 5/28FIHジャパンハーモニカコンテスト応募要綱=申し込み締め切りは3/25

平成18年度定時総会報告

関西ハーモニカ連盟 事務局 長

平成18年1月 9日 大阪市西区の“徐園”に於いて定時総会が開催されました。

総会では 仲村理事長より挨拶のあと、次の事が報告され、決定されました。

平成17年度（昨年度）の関西ハーモニカ連盟連盟の、事業報告として

事務局 長より、常任理事会では事業計画の策定（ハモ祭り・交流旅行）連盟の運営、
事業の費用負担などの協議で5回開催しました。（三役会・部局長会含む）

組織部長より、会員異動の報告

平成17年度 新規加入者31名 退会者23名

10月15日現在での会員数270名 賛助会員(会社関係) 4社
となりました。

事業部長より、平成17年度の事業報告として

平成17年10月16日に第16回関西ハーモニカ祭りを尼崎市アルカイックホールにて開催、オクトホールとミニホールの2会場で同時進行、ソロ46名とアンサンブル59組が出演した。今回は関西学院大学ハーモニカソサィアティーの特別演奏や森本先生の熱演ががあり盛大におわりました。

2会場同時進行のためゆっくりと聞けなかったとの不満も残りました。

11月25日～28日に九州大分ハーモニカ研究会との交流演奏会を行い、
ハーモニカ演奏技術の交流とますますの親睦が出来たと思います。

研修部長より、今年は会場の関係で2回（和音の理論と進行・合奏の楽しみ方）しか開催できなかったが、皆さんの意見を取り上げて進めてまいりたいと思います。
今後出来るだけ多くの人たちの参加を期待しています。

編集局長より、会報は、年4回発行の報告があり、今年は発送の方法を業者に委託しましたので以前より早く皆様に届くようになりました。

役員(理事)の全員選任は、別紙の通り選出されました。

会計部長より、平成17年度決算報告書と平成18年度予算案は会計部長より説明があり、
いずれも承認されました（別記に掲載）

平成18年度事業計画は、事業部長・研修部長より説明があり、次の事が予定されています。

事業部長より、西日本ハーモニカコンテストを7月30日びわ湖ホールで開催予定です。

関西ハーモニカ祭りは10月15日に狹山市のさやかホールでの開催予定

研修部長より 研修会は皆さんの意見を集約してやっていきたい。開催について検討の上
お知らせいたします。

以 上

関西ハ一モ二力連盟 役員氏名

平成18年 1月 9日

役職名	氏名	役職名	氏名
理事長	仲村 眞		

副理事長	田中 祥雄 (事務局長兼)
	吉村 則次 (編集局長兼)

常任理事

事務局長	田中 祥雄	事務局長補佐	梅田 恒弘
------	-------	--------	-------

編集局長	吉村 則次	編集局長補佐	入江 章次
------	-------	--------	-------

研修部長	寺村 安雄	研修部長補佐	吹上 晴彦
		"	西本 豪介

事業部長	梁木 進	事業部長補佐	姉川 敏彦
		"	岡村 貞彦
		"	金川 一
		"	金丸 寿夫
		"	楠田 陽児
		"	代理江 敏胤
		"	保元 子

組織部長	岡谷 秀喜
------	-------

会計部長	後藤 貞男	事業部会計補佐	笹山 恵司
------	-------	---------	-------

理 事

青木 聰子	木垣 裕子	新井 尚子	井上 純一郎
○稲垣 博悦	○上谷 正二	○川久保 利真	井今 栄由美
木斎 酒卷	○高瀬 豊一	○坂園 幸暁	小坂 他昌
酒高 辻田	○戸田 秀一	○田部 康四	高谷 佳津子
林本 義男	○藤本 一健	○早川 直義	出村 ミツ子
宮本 健	○山本 忠	○松村 明潤	新原 利一
○吉見 忠		山森 子樹	光野 けん
		和谷 篤	吉見 治

会計監査	村上 博昭
------	-------

常任顧問

酒井 凉爾	新井 善久	大石 喜一郎	白鳥 達夫	飛田 保雄
-------	-------	--------	-------	-------

顧 問

織田 太郎	筒井 松太郎	西田 幸司	畑 婦美子	村上 浩一
-------	--------	-------	-------	-------

特別顧問

森本 恵夫	斎藤 壽孝	徳永 延生	和谷 泰扶
-------	-------	-------	-------

平成17年度 一般会計 決算報告

2005/12/31
関西ハーモニカ連盟
会計部長 後藤貞男

自平成17年1月1日 至12月31日

単位:円

内訳	予算額	決算額	差引増減
(収入の部)			
会費収入 262名+4社+2名	1,360,000	1,360,000	0
入会金(31名)	20,000	31,000	11,000
受取利息		123	-123
雑収入		52,271	-52,271
合 計	1,380,000	1,443,394	63,394
(支出の部)			
機関誌制作費	980,000	921,099	-58,901
事務費			
総会費用	30,000	27,940	-2,060
理事会費用	251,000	194,010	-56,990
事務局費用	63,000	59,673	-3,327
交際費	20,000	10,880	-9,120
(慶弔金及びお歳暮等)			
広報費	36,000	36,000	
合 計	1,380,000	1,249,602	-130,398
差 引 金 額	0	193,792	193,792

前年度より繰越額		1,229,888
今年度(単年度)繰越金		193,792
平成17年度繰越金		1,423,680

平成17年度 費用明細

単位:円

費用内訳	予算	金額
機関誌費用		
会報印刷代	700,000	612,450
発送費用	200,000	250,523
通信費及び事務費用ほか	80,000	58,126
小計	980,000	921,099
総会費用		
返信ハガキ代/印刷費	18,000	22,650
印刷コピー代	12,000	5,290
小計	30,000	27,940
理事会費用		
運営及び事務費用	25,000	23,710
通信費(切手、はがき代)	30,000	12,900
活動費	96,000	96,000
常任理事会等交通費	100,000	61,400
小計	251,000	194,010
事務局費用		
通信費(切手及び電話代)	43,000	22,290
文房具その他事務費	20,000	37,383
小計	63,000	59,673
交際費(慶弔金等)	20,000	10,880
小計	20,000	10,880
広報費(インターネット関連)	36000	36000

「里の秋」「みかんの花咲く丘」の
川田正子さん逝去

吉村 則次

われわれハーモニカ愛好者がよく演奏する「里の秋」「みかんの花咲く丘」を最初に歌った川田正子さんが1/22に亡くなられたとのこと。(別ページの新聞記事参照)
これから「里の秋」「みかんの花咲く丘」を演奏するときは、このことを思い出しましょ

関西ハーモニカ祭り 収支報告書

平成17年10月16日実施

アルカイク・ホール

関西ハーモニカ連盟
会計部長 後藤貞男

収入の部

円

内訳	決算額
出演者分担金	
ソロ 41組	246,000
デュオ 1組	8,000
トリオ 3組	30,000
アンサンブル(4～6名) 15組	180,000
アンサンブル(7～10名) 14組	210,000
アンサンブル(11名以上) 24組	480,000
広告収入	100,000
お祝い金	10,000
特別会計から補填	40,260
合 計	1,304,260

支出の部

内訳	決算額
会場費用	
ホール使用料等総計	299,250
音響・照明人件費・設備使用料	422,400
プログラム印刷費	158,025
看板制作費	13,000
司会者人件費	120,000
来賓演奏謝礼	50,000
関係者食事代等	46,376
交通費	123,550
諸費(コピー、郵送、小物等)	71,659
合 計	1,304,260
差 引 金 額	0

和谷 泰扶(当連盟特別顧問)

東京都交響楽団と共演

2006/4/2(日) 14:00開演

東京芸術劇場大ホール(東京池袋)

入場料 3500円～7000円

出演者 外山雄三指揮東京都交響楽団

ダークダックス

和谷 泰扶

和谷泰扶の演奏曲目 武満徹&芥川也寸志作曲 組曲「太平洋ひとりぼっち」

ジェームス・ムーディ作曲 スペイン幻想「トレド」

資産内訳

平成17年12月31日

関西ハーモニカ連盟
会計部長 後藤貞男

単位:円

内 訳	金額	内容	金額
郵便貯金	2,462,651	特別会計(詳細特別会計報告書による)	1,343,321
手持ち現金	0	帳簿残高(一般会計)	1,119,330
為替未精算分	0		
ハモ祭り会場費等立替金	224,300	独立採算行事立替金	322,350
コンテスト会場費等立替金	98,050		
合 計	2,785,001	合 計	2,785,001

上記の通り相違ありません。
平成18年1月9日

関西ハーモニカ連盟
会計部長

後藤貞男

監査の結果上記の通りと認めます。
平成18年1月9日

関西ハーモニカ連盟
会計監査

村上博昭

関西ハーモニカ連盟 特別会計報告書

平成17年12月31日

単位:円

年度	摘要	収入	支出	残高	備考
平成16年度	初頭有り高	1,549,381		1,549,381	
	第5回コンテスト補填		269,319	1,280,062	
	ハーモニカ祭剰余金	202,695		1,482,757	
平成17年度	ハーモニカ祭補填		40,260	1,442,497	
	交流旅行特別会計負担分(詳細下記)		115,350	1,327,147	
	交流旅行余剰金戻し入れ	16,174		1,343,321	

特別会計残高	1,343,321
--------	-----------

交流旅行特別会計負担分内訳(平成17年11月27日)

摘要	支出
5月13日 交流旅行会場費確保交通費	1,440
5月16日 交流旅行関係者会議交通費	5,020
5月16日 交流旅行関係者会議会場費	800
5月24日 交流旅行会場費(大分)	34,010
6月28日 交流旅行事前打合交通費	42,520
6月28日 交流旅行事前打合交通費振込費用	600
11月26日 会場費追加	30,960
支出合計	115,350

社会福祉事業奉仕活動功勞にて表彰を受ける

昨年11月26日関西ハーモニカ連盟として、京都市社会福祉協議会より『多年にわたりボランティア活動に精励され、人が輝く福祉のまちづくりに貢献された』ことで表彰を受けました。

これは京都市の福祉協議会にボランティア活動としてハーモニカの演奏で老人施設や障害者の施設等の訪問することをホームページに登録しているので年間10回以上訪問演奏をしています。そのため依頼があれば各グループや、

平成18年度 一般会計 予算案原案
(自 平成18年1月1日 至 平成18年12月31日)

関西ハーモニカ連盟
会計部長 後藤貞男

単位:円

内 訳	予算額	前年度実績	備考
前年度より 繰 越 額	1,423,680	1,229,888	
(収入の部)			
期初会費収入 247名+4社	1,275,000	1,205,000	15名退会として
新入会者会費 25名	125,000	155,000	
入会金 25名	25,000	31,000	
受取利子		123	
雑収入		52,271	
合 計	1,425,000	1,443,394	
(支出の部)			
機関誌制作費	980,000	921,099	
事務費			
総会費用	30,000	27,940	
理事会費用	251,000	194,010	
事務局費用	63,000	59,673	
交際費(お歳暮、慶弔金等)	20,000	10,880	
広報費	36,000	36,000	
予備費	45,000		
合 計	1,425,000	1,249,602	

費 用 内 訳	金 額	小 計
機関誌費用		
会報印刷代 4回発行	700,000	
発送費用	230,000	
通信費及び事務費用他	50,000	980,000
総会費用(事務局)		
返信切手はがき代	18,000	
印刷コピー代	12,000	30,000
理事会費用		
運営及び事務費用	25,000	
通信費・事務費	30,000	
活動費	96,000	
常任理事交通費等	100,000	251,000
事務局費用		
通信費(切手及び電話代)	43,000	
文房具その他事務費	20,000	63,000
交際費		
慶弔金	20,000	20,000
広報費	36,000	36,000

➤ 個人にお願いしてご協力をしていただいております。

レパトリも子供から大人老人まで、童謡唱歌から歌謡曲など幅広くやっています。聞いてもらって皆さんに大変喜んでいただいています。

皆さんのご協力ありがとうございました。

事務局長 田 中 祥 雄

==ハーモニカカレンダー==

2006-2-25現在

スペースをセーブするため、ハーモニカをHと表示している場合があります。

演奏者、演奏会の名称、会場、問い合わせ先の順に掲載 敬称は、省略しております。

編集局

- 11/19 土 クロマチックH修理講習会 講師 吉村則次 JR西宮駅前フレンテホール
 討論会、フリー演奏会も 主催者 西原正男 記事p47 写真p26
- 11/20 日 堺合同ハーモニカコンサート サンスクエア堺 ギャラリー
- 11/21 月 部局長会 総会議題検討
- 11/24 木 吉村則次 京田辺市 洛和会
- 11/25金~28月 連盟交流旅行 大分県別府温泉及び大分市 写真p27,61
- 11/27 日 大分H研究会と交流演奏会 大分市コンパルホール 写真p27,63
- 11/27 日 第5回Hフレンドコンサート(都クロマチックHクラブ) 宇治市 日和
- 11/29 火 関西Hフレンズ、楽しいHコンサート 府立文化情報センター
- 12/3 土 徳永延生 ライブスポット・アロー(阪急武庫之荘)
- 12/4 日 南大阪ハーモニカ祭り 堺市民会館小ホール
 一般参加者の演奏及び齋藤壽孝先生、MEQ(モダン演歌カルテット)演奏会 写真p29
- 12/5 月 常任理事会 定時総会の議題審議
- 12/17 土 クリスタルハーモニー 大阪空港クリスマスコンサート
- 12/17 土 吉村則次 新婦人京都府本部のつどい 京都府中小企業会館
- 12/23 金祭 部局長会
- 12/23 金祭 徳永延生ほか クリスマスイブ・ジャズ・ライブ B-ROXY 浪速区桜川
- 12/24 土 小沢昭一 唄って語って僕のハーモニカ昭和史 大阪市中央公会堂
- 12/25 日 吹きまくり会 JR西宮駅前 フレンテ練習室
- 2006/
- 1/6 金 岡 直弥 大東市商工会議所互礼会 大東市民会館ホール
- 1/9 祭 当連盟定時総会及び懇親会 大阪市西区 北京料理徐園 記事及び写真参照
- 1/10 火 吉村則次 大和郡山市 安養寺
- 1/17 火 吉村則次 京田辺市 洛和会グループホーム京田辺
- 1/26 木 吉村則次 堺市難病支援ネットワーク協議会 演奏 50分
 堺市役所 地下1階 多目的室 記事p23
- 1/28 土 寺村安雄 なかよし音楽会 堺市福祉協議会「平和の園」地域の子供対象
- 1/29 日 吉村則次 京田辺市 社会福祉センター
- 1/29 日 梁木 進 一段上のハーモニカ講座 阪南パラドーム p46
- 1/29 日 齋藤壽孝(特別顧問) 編曲を主にした音楽理論の講習会
- 1/29 日 和谷泰扶(特別顧問) クロマチックH講習会 東京九段社会教育会館
- 1/30 月 常任理事会 事業計画(H祭り、コンテスト)、研修計画、その他
- 2/1 水 寺村安雄 「つくしの会」福祉施設 誕生日会
- 2/3~4 金土 トゥーツ・シールマンス 大阪ブルーノート
- 2/4 土 寺村安雄と泉ハーモニクス 堺市深井「ベル・アモール」福祉施設
- 2/5 日 クロマチックH吹きまくり会 フレンテ西宮練習室 写真p48
- 2/5 日 寺村安雄と泉ハーモニクス 堺泉北中国帰国者「春節祭」
- 2/11 祝 特別顧問齋藤壽孝氏 民謡Hと複音Hの講習会 京都JEUGIA三条本店6F
- 2/11 祝 田中H教室 第1回H教室交流コンサート 長岡京市中央公民館ホール

- 2/12 日 寺村安雄 大阪スカイタワービル空中展望台ロビー「夕日と朝日の写真展」
- 2/17 金 吉村則次 大東市民会館 新春のつどい
- 2/19 日 ソフィア堺 金岡公民館祭り
- 2/19 日 梁木進 一日体験教室 複音ハーモニカ 大東市立公民館
- 2/26 日 徳永教室発表会及び徳永リサイタル 大正アゼリア
- 2/26 日 和谷泰扶(特別顧問)クロマチックH講習会
- 東京 神田さくら館 音楽室 主催 日本ハーモニカ芸術協会
- 2/27 月 常任理事会 ハーモニカコンテスト、ハーモニカ祭り審議
- 2/28 火 寺村安雄と泉ハーモニクス 堺市桃山台小学校4年生
- 3/3 金 徳永延生 ～美しい日本の唱歌への誘い～ 八尾プリズム小ホール
- 3/4 土 吉村則次 阪南パラドーム 主催 大阪市立高等学校教職員組合
- 3/10 金 徳永延生 韓国テレビドラマ名曲選 ライブ・スポット・アロー
- 3/12 日 クロマチックH吹きまくり会 フレンテ西宮フレンテホール練習室
- 3/19 日 有志 数グループ 京田辺市 北部ふれあい祭り
- 3/19 日 コード・バス講習会 東京都駒込社会教育会館 音楽室 主催 日本H協会
- 3/25 土 洛水ハーモニカ同好会 京都市西京区松陽小学校 (予定)
- 3/26 日 11:00 梁木進教室 合同発表会 阪南パラドーム p25
- 3/26 日 14:00 吉村則次 大阪市教職員組合大会 天王寺区たかつガーデン
- 問、吉村 072-251-9398
- 4/2 日 12:00 ピクニックコンサート 大阪城公園玉造口 演奏者負担一人500円
- MiOHAS主催 案内はp17
- 4/2 日 和谷泰扶 東京都交響楽団と共演 東京芸術劇場大ホール
- 武満徹&芥川也寸志組曲「太平洋ひとりぼっち」ジェームス・ムーディ「トレド」等
- 3000~7000円 p6 問 都響ガイド03-3822-0727
- 4/6 木 寺村安雄 日本シニアテニスクラブ交歓会 新大阪駅前ガーデンパレス
- 4/15~16 土~日 徳永延生 浜松ハーモニカセミナー p24
- テーマ ウォーキングリズムトレーニング&ハーモニカをリフレッシュするための
- テクニック 浜松館山寺サゴロイアルホテル すべて参加25000円(交通費各自)
- 問、06-6934-7266 徳永
- 4/16 日 寺村安雄 ミレニアムコンサート 堺市梅文化会館
- 4/22 土 日本H芸術協会 総会、研修会、春のハーモニカ祭り
- 東京銀座ヤマハホール 主催、問と申込 日本H芸術協会 042-371-8840 田辺
- 4/23 日 全日本ハーモニカ連盟 フォーラム
- 4/28 金 アジア太平洋大会申し込み締め切り予定(全日本連盟へ)
- 4/29 祭 4:00pm 徳永延生ほか 明教寺報恩講コンサート 6000円 御堂会館
- 4/29 祭 関西Hポップス友の会コンサート 阿倍野区民ホール
- 4/30 日 連盟主催研修会 愛日会館 講師 後藤貞男 (研修会のお知らせp15)
- 5/1 月 西日本ハーモニカコンテスト申し込み締め切り p13
- 5/14 日 大東Hアンサンブル 大東市立公民館まつり
- 5/19 金 会報7月号 原稿締め切り 10/15ハーモニカ祭り出演者募集記事
- 5/21 日 14:00 音楽理論講習会 講師 齋藤壽孝 主催 日本ハーモニカ芸術協会
- 5/28 日 F I Hコンテスト決勝大会 東京お茶の水 電通ホール p58
- 5/28 日 都クロマチッククラブ 問 川本 p58
- 5/28 日 寺村安雄と泉ハーモニクス 大阪府立「花の文化園」野外ステージ

- 5/29 月 KHFハーモニカサロン&楽しいHコンサート 茨木市WAMホール
堺、大石 072-641-2087 p51
- 6/3 日 寺村安雄と泉ハーモニクス 日韓障害者親善交流コンサート
堺市泉ヶ丘駅前「ビッグ・アイ」大ホール
- 6/19 月 会報7月号発行 ハーモニカ祭り申込書同封 出演者募集開始
- 7/2 日 日本H芸術協会関西支部連合会定期演奏会 茨木市ユーアイホール
問、後藤 0724-41-0552 p62
- 7/9 日 連盟主催研修会 PAの実際 講師 吉村則次(研修会のお知らせp16)
- 7/23 日 予定 ソフィア堺 めぐみ会ピアノ発表会 問 吉村 072-251-9398
- 7/28 金 ハーモニカ祭り申し込み締め切り?
- 7/30 日 第6回西日本ハーモニカコンテスト びわこホール小ホール p13~14
- 8/3~6 第6回アジア太平洋ハーモニカ大会 台北にて 関西からも多数参加予定 p19
- 8/18 金 会報10月号 原稿締め切り
- 9/18 月 会報10月号発行 ハーモニカ祭りプログラム同封
- 9/23 祭 徳永教室発表会 鶴見区 万博公園内 陳列館ホール
- 10/15 日 当連盟ハーモニカ祭り 大阪狭山市 さやかホール 7月号で募集
- 10/29 日 関西ハーモニカポップス定期演奏会 吹田市メイシアター中ホール
- 11/10 金 会報2007/1月号原稿締め切り
- 12/4 月 会報2007/1月号 発行 総会招集通知

入場料が記載されていないものは、原則として入場無料です。

問い合わせ先を記載していないものは電話及びFAX 072-251-9398吉村則次に問い合わせください。また氏名のみ記載して、問い合わせ番号が記入していないものは、会報7月号に会員名簿が掲載されておりますので、それをご覧ください。

ハーモニカカレンダーは、

ハーモニカの普及発展のため、ハーモニカの行事を広くお知らせするものです。

当連盟の会員の活動のみでなく、会員以外のかたの活動をも広くお知らせするページです。関西地域以外の行事でも(例えば国際的な大会や当連盟会員の関西地域以外での活動)当連盟会員に参考になるものを掲載します。

また、これから行われるというもののみではなく、過去3カ月以内の活動も、有料のものも無料のものも、だれでも参加できるものも特定のものしか聞けないものも、ハーモニカに関連する行事ならなんでも掲載します。

編集局長 吉村 則次 電話及びFAX 072-251-9398

JAZZ/HARMONICA



トウーツ・シールマンズ

2/3(金)・4(土)

[自由席] 一般 ¥8,400 〇 Our Live ¥7,400

[casual] (ドリンク付) ¥6,400 〇

2006年 会報発行予定表 編集局長

号数	月	原稿 締切	発行日	特別内容	同封物
167	4月号	2/24 金曜	3/20 月曜	7/30Hコンテスト 総会決議事項報告 収支決算表、予算表 新役員表 各部局年間活動計画 アジア大会要領	7/30Hコンテスト応募要領
168	7月号	5/19 金曜	6/19 月曜	ハモ祭り出演者募集 コンテスト7/30案内	ハモ祭り申込書
169	10月号	8/18 金曜	9/18 月曜	コンテスト結果	10/15ハモ祭りプログラム
170	2007/1月号	11/10 金曜	12/4 月曜	総会招集通知	総会出欠はがき

発行日は表示月(号)の前月の中下旬の月曜日

原稿の締め切りは、発行日の約1カ月前の金曜日、編集局長宅到着基準

印刷業者への原稿送付は、締切日直後の月曜日

印刷完了納品は、発行日の前週の金曜日

年間行事予定と記事・同封物との関連

7月30日 西日本ハーモニカコンテスト 内容を4月号会報に掲載、応募要領を同封

10月15日 関西ハーモニカ祭り(担当 事業部) 募集案内を7月号に掲載 申込書を同封

プログラムは10月号(9/18発行)に同封

研修会(研修部) 毎号に次の3カ月分の予定を掲載

編集の方針 投稿歓迎

会報は、規約第3条の規定する当会の目的であるハーモニカの普及拡大及び会員相互の親睦を達成するための非常に大きな重要な手段の一つと考える。この目的を達成するためにその線に沿った次の記事を掲載する。原則として、ハーモニカに関連しない記事は掲載しない(拡大解釈してハーモニカに関連するであろうと考えられるものは掲載する)。

①当連盟の活動及び当連盟の会員の活動(他地域での活動を含む)の予定と結果の報告及び写真。所管地域における会員以外のかたのハーモニカの行事、教室の案内と募集。

会員は無料でコンサート、教室、CD楽譜等の宣伝を掲載することができる。

②当連盟会員にも関係すると思われる全国的あるいは世界的な行事も掲載する。

③当連盟の活動を他の地域へ知らせることも目的とする。

④演奏技術、楽器の解説、メンテナンス等

⑤毎号50ページ前後とする。

レギュラー記事 投稿歓迎

ハーモニカカレンダー(ハーモニカ行事の記録及び予定)

写真ページ、会員及び演奏団体の活動状況、教室の状況、教室の案内

レターボックス(会員等からの便り)、会員の異動

演奏技術向上のための記事、ハーモニカそのもの(ハード)の知識、音楽の知識

費用

1冊あたり製作費用約400円、郵送費用200円、合計600円 製作部数330部

当連盟の活動の宣伝及び情報交換のための贈呈、新規入会勧誘のための予備印刷がありますので、会員一人1回あたり900円がかかっております。年4回で3600円。

みなさんからの年会費5000円のうち約70%を会報費用に使っております。

第6回西日本ハーモニカコンテスト開催のお知らせ

7月30日 日曜日

大津市 「びわ湖ホール小ホール」にて開催予定

事業部長

隔年に実施しております当連盟主催の西日本ハーモニカコンテストを上記の通り開催します。応募要領をご覧ください。

なお、開始時刻及び出場者数は、6月に発行する7月号の会報でお知らせします。

びわ湖ホールは、JR東海道線大津駅または膳所駅（ぜぜ）下車、徒歩15分です。入場整理券が必要となりますが、7月号会報にてお知らせいたします。

新役員に期待する

平成18年 2月13日

今年度の役員改選は別紙の通り決定されました。新しく任命された方々は、それぞれ一所懸命に会員の方に喜んでもらえる様努力されていて非常に心丈夫に感じており期待しています。

ただ地域的に南大阪地区に片寄っていることで情報の発信や行事も南大阪中心にならない事を願っています。自分達の身近な事はよく解っておられるが、個人情報の発信にならない様、広く情報を集めるよう努力してほしい。この場合ただ情報を下さい、会報に掲載しますからという事ではなく、自分の考え方や具体的な方針についても発言し、多くの友人からいろいろな意見を聞く姿勢が必要だと思います。

一般の会員の方はどのような事を知りたいのか、それぞれのグループや個人はどのような活動しておられるか、お互いに頑張っている様子や、演奏面（技術的）なことはどのような努力をされているのか、新しい曲の楽譜の編曲や情報をどのようにされているのか、など広く情報の収集に頑張してほしいとおもいます。

事務局長 田中祥雄

第6回 西日本ハーモニカコンテスト出場者募集要項〔抜粋〕

- 実施日 平成18年7月30日（日曜日） 開始時間 未定
- 主催 関西ハーモニカ連盟
- 会場 滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール 小ホール
滋賀県大津市打出浜15-1 TEL 077-523-7133
- 部門及び参加料
- | | | |
|------|---------------------------|---------|
| I | ジュニア・ソロ部門・（複音およびクロマチック） | 4,000円 |
| II | ジュニア・アンサンブル部門 | 8,000円 |
| III | クロマティック・ソロ（クラシック） | 5,000円 |
| IV | クロマティック・ソロ（ジャズ・ポピュラー） | 5,000円 |
| V | 複音トレモロ・ソロ | 5,000円 |
| VI | デュエット（ハーモニカのみによる2人の演奏） | 10,000円 |
| VII | 小アンサンブル（3名以上6名までの編成） | 15,000円 |
| VIII | 大アンサンブル（7名以上の編成） | 20,000円 |
| IX | フリー・ソロ部門（上記に属さないハーモニカの演奏） | 5,000円 |
- （例）：10H・複音とクロマ・バスソロ等の演奏
- 付 則
- ・ジュニアとは、開催日現在で中学生以下の人
 - ・ジュニア・アンサンブル部門は、指揮者以外が中学生以下の人で編成
 - ・アンサンブルの人数は、指揮者を含むすべての演奏者
 - ・アンサンブルの場合、ハーモニカ以外の楽器は全体の三分の一以内とする
 - ・ソロとデュオに関してはマイク使用出来ます。トリオ以上はマイク使用しない
- 演奏時間 すべての部門 6分以内（時間オーバーの場合は減点対象となります）
- 参加資格
- ・西日本（滋賀県・京都府・奈良県・和歌山県以西）の在住者及び当連盟の会員
 - ・過去に本大会で優勝した人は、同じ部門には出場できません
- 審査員
- ・斎藤壽孝 当連盟特別顧問（全日本ハーモニカ連盟理事長）
 - ・森本恵夫 当連盟特別顧問（プロ・ハーモニカ奏者）
 - ・徳永延生 当連盟特別顧問（プロ・ハーモニカ奏者）
 - ・和谷泰扶 当連盟特別顧問（プロ・ハーモニカ奏者）
 - ・白鳥達夫 当連盟常任顧問（NHK・朝日カルチャー講師）
- 申し込みについて
- ・申し込み期限 平成18年5月1日（月）厳守
該当する参加料金の振り込みをもって確認、受理します
 - ・申し込み口座 郵便振替口座 00900-9-279344
口座名称 笹山 恵司
 - ・申し込み内容 :

参加部門			参加料金	円
演奏者氏名（アンサンブル名）			人数	名
演奏曲名	作曲者名			
編曲者名	伴奏の形態		☐ ピアノ ☐ MD ☐ CD ☐ 無	
演奏時間	分	秒	カセットテープは使用出来ません。	

申し込み時は曲目は不要ですが、すでに曲目等を決定している場合は記入して申し込まれても結構です。申込者には、「応募詳細」用紙を送りますから、6月30日（金）までに曲目、メンバー表等を提出ください。

・「応募詳細」送付先 〒番号 590-0144 大阪府堺市赤坂台 6-15-3-309 笹山 恵司 宛

- 詳細な募集要項については ご請求ください。 事業部長 梁 木 進（はりき）
電話 072-286-4889 fax 072-286-4890 mail : s.hariki@glayva.net

研修部を担当するに当たって

寺村 安雄

この度、連盟組織の変更に伴い、はからずも私が研修部を担当することになりました。

これまで、永く研修部、そして講師として指導していただいた白鳥達夫先生に感謝の意を表したいと思います。今後も名誉顧問としてご相談にあずかり、また講師として仰ぎたいと思います。

さて、今後の研修部の方針と今年前半の研修内容は下記の通りです。

ハーモニカは、一番小さな楽器でシンプルな楽器である、それだけに表現方法に多彩を極め、口の中での演奏テクニック、目に見えない所での技術理解、伝承には難しさがある、その為ハーモニカは一番難しい楽器である、とあるアコーディオン奏者が言っておられたが、同感される方も多いでしょう。

そのような演奏テクニックのみならず、音楽楽典の理解、メンテナンス、調律、P A、その他幅広い分野に互って、それぞれ得意な分野で研鑽されている指導者を会員のみならずハーモニカ愛好者に紹介できればと思っています。

運営費は原則として参加者の参加費内で賄う予定です。

ハーモニカ音楽普及の為に、また会員拡大の為に、一般愛好者の為に門戸を広げ、公開講習会として、会員、非会員問わず同じく参加費は1000円とします。

ハーモニカ音楽の益々の発展の為に、会員の皆様方におかれましても、積極的に参加していただきたく、また、持っておられる演奏技術、音楽理論、その他を披露され、指導していただく場として積極的に参加していただくことを願う次第です。

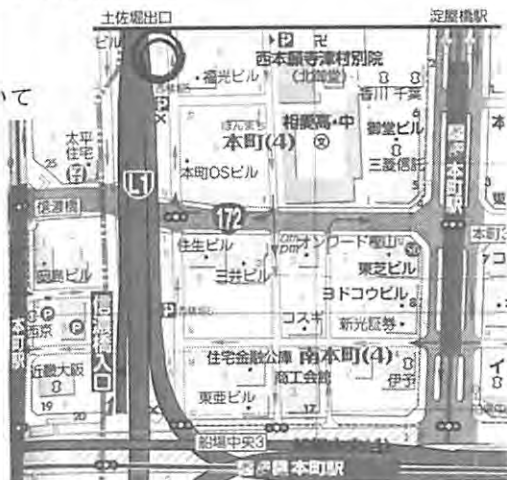
研修内容の予定

複音、クロマチック、その他ハーモニカの演奏について
複音、クロマチックのメンテナンス、調律等
アンサンブルに関わるバス、コードの演奏について
P A、音響の解説
音楽理論、編曲、その他

開催回数は、年4回以上する予定です。

研修後は参加者の飛び入りミニコンサートを催します。

~~~~~



### 4月以降の研修会開催のお知らせ 研修部

#### ◎複音ハーモニカ

- 1、日 時 2006/4/30 日曜日 13:30~16:30 受付開始 13:00
- 2、テーマ 下記8のとおり
- 3、講 師 後藤貞男 当連盟常任理事、数個の教室の講師
- 4、場 所 愛日会館 3階 (あいじつかいかん) 上の地図の◎印のところです。  
大阪市中央区本町4-7-11 案内図参照 地下鉄本町駅から徒歩5分  
TEL 06-6264-4100 FAX 06-6264-4101

- 5、費 用 運営費、場所代及び資料印刷代として1人1000円 当日支払いください
- 6、人 数 申し込み順60名（席数に限度があります。必ず事前に申し込みください）
- 7、必要なもの 各種ハーモニカ、筆記用具等
- 8、講習の概要

第1部「美しいハーモニカの音色をさぐって見ませんか」

合唱では練習に先立ち、発声方法にかなりの時間を掛けます。その結果和音のとれる美しい声になります。ハーモニカも、同じく口腔、肺等が音質にかなり影響されます。このあたりを、ふるさと、おぼろ月夜の2曲でさぐってみたいと思います。金管楽器奏者が書いている“気柱”の概念を含め、分散和音奏法へのアプローチも研究したいと思います。C調、C#調のハーモニカをご持参下さい。

第2部「しろうとの音楽へのアプローチ」～元テレビ技術者の素朴な疑問～

フレーズが4小節であるのはなぜですか。たとえば、楽譜にはmp, mf等、強弱記号が書かれていますが、これはどこまでを表すのかとの質問を受けたことがありますか。ドレミはどのようにして考え出されたのでしょうか。ピタゴラス音律、純正律、中全音律、平均律と変化を遂げた背景は？

モードとは？グレゴリオ8旋法とは？モードって不思議？

ジブシーに興味を引かれています。

等、素人の音楽へのアプローチのこれまでの経過を発表したいと思います。わからないところ等、シンポジウムを行いたいと思います。

## ◎ P A の 知 識

- 1、日 時 2006/7/9 日曜日 13:30～16:30 受付開始 13:00
- 2、テーマ 1、あなたの演奏をより忠実に聴衆に聞かせるには  
2、演奏を、より良く録音する方法
- 3、講 師 **吉村則次** 当連盟副理事長、クロマチック奏者、数個の教室の講師  
当連盟主催のコンテスト、コンサートのPA担当
- 4、場所、5、費用、及び6、募集人数については、上記と同じ
- 7、必要なもの  
各種ハーモニカ、筆記用具等 もしあれば、お持ちのミキサー（ダイヤグラムだけでも）、マイクロホン、MDレコーダー・テープレコーダー、エフェクター等
- 8、講習の概要

①ハーモニカ演奏には、必ずと言っていいほどマイクロホンが必要です。またいつも問題になるのがマイクロホンとその使い方です。どのようなマイクを、どのように使ったらいいのでしょうか。

②また、出張演奏で小さなコンサートをするときに、自分でスピーカーやマイクを含めた拡声装置＝PAを設置する必要があります。どのようなものを購入したらいいのでしょうか。どのようなエフェクターを使ったらいいのでしょうか。

③また、会場側にPAを依頼する場合でも、自分でもPAの知識を持っていて、相手担当者と対等に話し合い、すべて任せきりにするのではなく、指示すべきです。

④いいコンサートは、いい録音をとって残したいものです。どのようなマイクロホンとレコーダーを使って、どのように録音したらいいのでしょうか。

この研修会は会員以外のかたも参加できます。生徒さん等お誘い合わせの上お出でください。

申し込み先 高阪他美子 FAX 078-743-0865

問い合わせ先 研修部長 寺村安雄 FAX 072-297-5737

桜の下でハーモニカを吹きましょう

## 第10回ピクニック・ハーモニカ・コンサート

### 開催のお知らせ

Miohas 南大阪ハーモニカソサイアティ

昨年春に予定していたピクニックコンサートは、天候の具合で開催できず、秋の開催となりましたが、今回は下記のとおり行います。ちょうど桜が満開の時のはずです。(2/5の新聞によりますと大阪の開花予想は3/31とのことです。)

奮ってお出でになり、楽しんでください。MiOHAS(南大阪ハーモニカソサイアティ)がお世話をさせていただきますが、どなたでも参加できます。

日 時 4月2日 日曜日 12:00 ~ 16:00 雨天中止

場 所 大阪城公園 「玉造口」近辺 案内図参照

昨年秋に実施したところ です。公園の案内図にも載っています。

最寄り駅 JR環状線森ノ宮、地下鉄中央線森ノ宮駅1番出口

当日ご来場の上、演奏申込をしてください。事前予約は不要です。

音響機材代、機材搬入のための車の駐車料等に充てるため、演奏されるかたは500円(ソロ、アンサンブルにかかわらず、何回演奏してもOK)をご拠出ください。

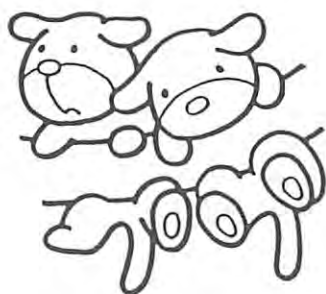
マイク2、マイクスタンド2、スピーカー2、MDプレーヤー、譜面台1を準備します。  
CDカラオケを使用されるかたはMDにコピーして持って来られるか、あるいは携帯CDプレーヤーをご持参ください。

下に敷くシート、食べ物、飲み物、日傘等をご持参ください。

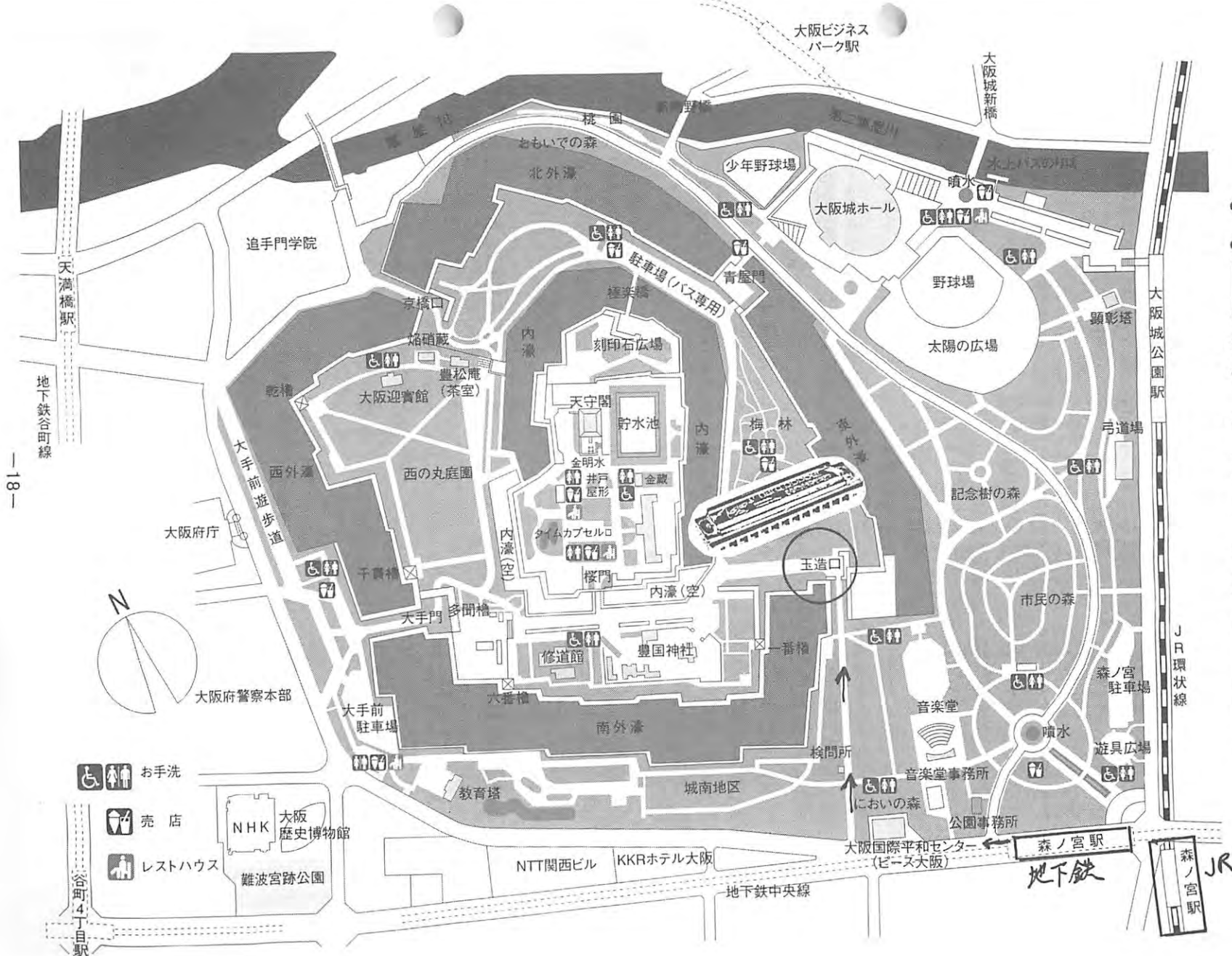
屋外ですから、必ず風があります。楽譜をとめるペーパークリップを忘れないように。

連絡先 072-286-4889 梁木 進 携帯 090-8655-6045

072-251-9398 吉村 則次



# 大阪城公園案内図



## 「第 6 回 アジア太平洋ハーモニカ大会 2006 台湾」 のお知らせ

今年の 8 月 3 日（木）から 8 月 6 日（日）、の 4 日間、表記のアジア太平洋ハーモニカ大会が台湾で開催されます。ここにこの大会の概要をお知らせいたします。多くのハーモニカ愛好者の方々の参加を期待しています。

アジア太平洋ハーモニカ大会は、1996 年に第 1 回が台湾で開催され、続いて 2 年おきに第 2 回がマレーシア、第 3 回が韓国、第 4 回は皆様ご承知のように日本、厚木市で盛大に開催されました。一昨年は、第 5 回が香港、そして今回の第 6 回がまた台湾で開催されます。回を重ねるごとに各国からの参加者が多く集まるようになって発展してきています。アジアの若い人たちのハーモニカ熱もたいへん高まって来ています。コンテストも 22 カテゴリーと多く、それぞれ参加者の熱演を覗いて見るのも大いに刺激になります。

また今回は若い人ばかりでなく、年配者への配慮もあって、60 歳以上の部、平均年齢 50 歳以上の合奏などのカテゴリーもありますので、気軽に参加されては如何でしょうか。また自由参加のステージもあります。

夜は世界的奏者のガラ・コンサートも楽しめます。

各国から集まる人たちはハーモニカ大好き人間ばかりです。お互いに交流し友人を作るのも有意義なことと思います。

参加登録は、全日本ハーモニカ連盟に委託されました。是非、多くの方のご参加をお待ちします。締切が 4 月末と早いので、早めにご相談いただき参加申し込みをお待ちします。質問などありましたらご遠慮なくどうぞ。

なお参加登録は、全日本ハーモニカ連盟 で承りますが、旅行については各自で計画なさっても構いません。全連では、皆様の便利のために団体ツアーを計画しております。ご利用いただければ、大会会場まで往復の交通、大会日程ご案内、またオプション観光ツアーなども含み、たいへん気軽にご参加いただけることと存じます。旅行ツアー日程、費用などについては追ってお知らせいたします。

全日本ハーモニカ連盟 会長 真野 泰治

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里 2-37-22

電話：03-3802-1772 FAX：03-3802-2107

## 第 6 回アジア太平洋ハーモニカ大会 2006 台湾 概要

- 1、主催：台湾口琴芸術促進会、台湾口琴楽団。
- 2、期日：2006 年 8 月 3 日（木）～6 日（日）
- 3、場所：台北県国際会議中心（板橋）台北市近郊
- 4、コンテスト：大きく 11 カテゴリー。

ジュニア、シニア部門など細分すると合計 22 カテゴリー。

- 5、講習会、セミナー、技術指導など 10 以上の講座を予定。
- 6、下記 6 名の国際的なゲスト奏者を招請する予定。

Peter Madcat Ruth、William Galison、Sigmund Groven、  
William Burger、和谷泰扶、何家義、

- 7、1500 席のホールで、招待ゲスト奏者による二つのガラコンサート。

（「ブルース&ジャズ」と「クラシック」 8 月 4 日夜、8 月 5 日夜）

- 8、8 月 3 日～5 日の夜、3 箇所のナイトクラブを借り、クラシック、10 ホールズ、ジャズなどを楽しむ。（10 時半～午前 1 時半）
- 9、8 月 3 日の開会式には、アジア地域から 100～150 名の子どもの演奏を企画。
- 10、参考品展示、および販売を行います。
- 11、会期中 300 席のホールを飛び入り演奏のために開放する。（8 月 3 日～8 月 6 日の 9:00～17:00）  
審査員の方々についてもこのステージで演奏をお願いしています。
- 12、8 月 6 日の閉会式は、コンテスト優秀者の演奏、台湾のティーンエイジャーの合奏、及び  
第 7 回アジア太平洋ハーモニカ大会主催者への引継ぎ式を行う。
- 13、参加登録料は、台湾ドル 2000 ドル（日本円＝約 8000 円）で、入場、ガラコンサート、  
コンテスト参加費、公開セミナーなどを含みます。但し一部の高級者対象のセミナー、親睦  
パーティー、夜のナイトクラブは有料となります。
- 14、大会には 2500 名の参加者が見込まれています。皆様の協力により過去最大の国際的な  
ハーモニカ大会としたいと思います。

### アジア太平洋ハーモニカ大会 2006 台湾

全日本ハーモニカ連盟からこのような情報をいただきました。

今後の新しい情報は [www.2006aphf.org.tw](http://www.2006aphf.org.tw) でご覧ください。

開催場所は、台北市から西南方向にある板橋市（パンチャオ）というところで、電車で二つ目の駅だそうです。

観光、ホテル等の案内については、台湾観光協会を訪ねられるといいと思います。パンフレットのほか観光案内の DVD 等も無料でくれます。

台湾観光協会 大阪市北区西天満 4-14-3 住友生命御堂筋ビル 6 階 06-6316-7491

参加を計画されておられるかたは、副理事長の吉村則次(072-251-9398)にお知らせください。  
今後の情報を流します。

第6回アジア太平洋ハーモニカ大会2006台湾  
コンテスト カテゴリー

| カテゴリー | カテゴリー名                     | No. | 区分   | 演奏時間 |     |     | 備考                                                       |
|-------|----------------------------|-----|------|------|-----|-----|----------------------------------------------------------|
|       |                            |     |      | 予選   |     | 本選  |                                                          |
|       |                            |     |      | 課題曲  | 自由曲 | 自由曲 |                                                          |
| 1     | 複音ハーモニカ・ソロ<br>(伴奏なし)       | 1a  | ジュニア | ナシ   | 2分内 | 8分内 |                                                          |
|       |                            | 1b  | オープン | 3分   | 2分内 | 8分内 |                                                          |
| 2     | 複音ハーモニカ・ソロ<br>(伴奏あり)       | 2a  | ジュニア | ナシ   | 2分内 | 8分内 | ピアノなど一つの伴奏のみ。但しCD、MDによる<br>伴奏はOK。ピアノだけは主催者が用意する。         |
|       |                            | 2b  | オープン | 3分   | 2分内 | 8分内 |                                                          |
| 3     | クロマチック・ソロ                  | 3a  | ジュニア | ナシ   | 2分内 | 8分内 | もし伴奏者が必要なら紹介だけはします。その<br>外は個々に相談して下さい。                   |
|       |                            | 3b  | オープン | 3分   | 2分内 | 8分内 |                                                          |
| 4     | 10ホールズ・ソロ                  | 4a  | ジュニア | ナシ   | 2分内 | 8分内 |                                                          |
|       |                            | 4b  | オープン | ナシ   | 2分内 | 8分内 |                                                          |
| 5     | ハーモニカ2重奏                   | 5a  | ジュニア | ナシ   | 2分内 | 8分内 | ハーモニカ二人だけの演奏                                             |
|       |                            | 5b  | オープン | ナシ   | 2分内 | 8分内 |                                                          |
| 6     | ハーモニカ・トリオ                  | 6a  | ジュニア | ナシ   | 2分内 | 8分内 | バス1、コード1、旋律は複音、10ホールズ、クロマチック<br>でも構わない。                  |
|       |                            | 6b  | オープン | ナシ   | 2分内 | 8分内 |                                                          |
| 7     | ハーモニカ・トリオアンサンブル<br>(4～6名)  | 7a  | ジュニア | ナシ   | 2分内 | 8分内 | 指揮者ナシ <del>でも可</del> 。全てハーモニカで、4パート以上<br>あること。           |
|       |                            | 7b  | オープン | ナシ   | 2分内 | 8分内 |                                                          |
| 8     | ハーモニカ・トリオアンサンブル<br>(7～13名) | 8a  | ジュニア | ナシ   | ナシ  | 8分内 | 指揮者ナシ <del>でも可</del> 。全てハーモニカのみ。<br>5パート以上あること。          |
|       |                            | 8b  | オープン | ナシ   | ナシ  | 8分内 |                                                          |
| 9     | ハーモニカ・オーケストラ<br>(14名以上)    | 9a  | ジュニア | ナシ   | ナシ  | 8分内 | 指揮者はメンバー数に入れない。他の楽器が入っても<br>良いが、5分の1以下のこと。               |
|       |                            | 9b  | オープン | ナシ   | ナシ  | 8分内 |                                                          |
|       |                            | 9c  | ユース  | ナシ   | ナシ  | 8分内 |                                                          |
|       |                            | 9d  | シニア  | ナシ   | ナシ  | 8分内 |                                                          |
| 10    | 自由編成                       | 10  | シニア  | ナシ   | ナシ  | 8分内 | 指揮者OK。編成人数は何名でもよい。<br>ハーモニカ奏者の人数より少なければ、他の楽器<br>が入ってもよい。 |
| 11    |                            | 11  | 自由   | ナシ   | ナシ  | 8分内 | 少なくともハーモニカ奏者が一人居ればよい。                                    |

マイクは、最大~~10~~個まで用意します。マイク、アンプの個人持ち込みは出来ません。

ピアノは用意しますが、他の楽器は自分たちで用意してください。

椅子と譜面台は30個まで用意します。

伴奏ピアニストを希望される場合は紹介することが出来ます。

課題曲の楽譜は、3月以降、インターネットで取り出しできるので、20ページ  
下のアドレスで見てください。

なお、申し込み方法、申し込み用紙、振り込み口座、金額、カテゴリー別のコンテスト  
実施日時等は、原稿締め切り日現在当連盟には来ておりません。会報封入時に取得でき  
れば同封します。

関西ハーモニカ連盟

**コンテスト参加規定**（コンテスト参加費は大会登録料に含まれています。）

- 1、ユース（9c）は、1994年8月3日を含み、それ以降に生まれた人。（概ね12歳未満）  
ジュニアは、1991年8月3日を含み、それ以降に生まれた人。（概ね15歳未満）  
シニア（9d）のシニアは、満50歳以上、或いは平均年齢が50歳以上のこと。  
シニア（10）のシニアは、1946年8月2日を含み、それ以前に生まれた人。  
（概ね60歳以上） オープンは、年齢制限はない。
- 2、挑戦者は、異なったカテゴリーであれば、どれにもエントリーできる。  
ただし、同一カテゴリー内では1回しか出てはならない。  
（例：トリオで、構成メンバーを変えて2回出することは不可。）
- 3、同一カテゴリー内では、ジュニアの部とオープン部の双方に出ることは不可。
- 4、指揮者、伴奏者については年齢制限はない。
- 5、参加者の資格の最終決定権は大会実行委員会にあります。

**コンテスト制度**

- 1、1～7までの各カテゴリーに於いて、エントリー数が25人（組）を超えた場合、  
予選を行います。但し8～11のカテゴリーでは予選は行いません。
- 2、予選では、選ばれた優秀者15人（組）が本選に行くことが出来ます。
- 3、エントリー数によるが、演奏時間を短縮し審査を行うことがあります。  
（演奏中でも審査判定が済めば、演奏を中止させる場合があることを予め承知して下さい。）

**審査方法**

- 1、審査評価の配分の目安。  
音楽性：40% 技巧：30%、難易度：20%、マナー：10%
- 2、審査員数は、少なくとも6名、カテゴリー8、9については8名が審査をします。
- 3、評価方法は下記の通り。
  - A、個々の審査員の採点は、小数点以下1桁まで出す。
  - B、挑戦者と同じ国籍を持つ審査員の採点に入れない。
  - C、審査員の採点の最高点と最低点は除きます。
  - D、有効審査員が採点を合計し、平均を小数点以下2位までとり決定します。
- 4、クロマチック独奏・オープン組（3b）、複音独奏・オープン組（1b）（2b）は課題曲  
があります。予選では、課題曲70%、自由曲30%の割合で採点します。本戦で演奏する  
自由曲は70%とし、予選で採点した課題曲の点数も30%として考慮します。  
課題曲は、3月初旬、ホームページで発表します。 <http://www.2005aphf.org.tw> 自由に  
ダウンロードできます。
- 5、予選で演奏する自由曲は、その曲の中の好きな一部分を2分間演奏して下さい。他の曲で  
はいけません。

## リハーサルについて

★コンテスト参加者は、実行委員会が提供するリハーサル室や音楽ホールをコンテスト前の練習に使用することが出来ます。使用順序は、先に登録した者が優先します。定員が一杯になった時点で受付は終わります。

★カテゴリー（９）の大合奏は、ピアノがあるリハーサル室（１回 30 分間）及び多機能集会堂、音楽ホール（１回 15 分間）を借りることができます。練習回数は、ピアノがある部屋では２回まで、多機能集会堂と音楽ホールでの練習は１回だけとします。

音楽ホールでのリハーサルは８月３日～５日の９：００～１２：００です。

★その他のカテゴリーのリハーサル時間は１人（組）１回 15 分間だけとします。

★リハーサルの申し込みは、大会受付にて練習時間の予約をします。大会委員会は「練習室使用証」を発行しますので、その時間内で練習してください。練習希望者は、予約時間の少なくとも５分前にリハーサル室に到着してください。５分前に到着していない場合は棄権とみなし、他の者に開放します。

## 難病支援ネットワーク協議会て何？

堺市難病支援ネットワークで演奏会

吉村 則次

堺市には、上記の名前の団体（市役所の外郭団体？）があり、「難病」のかたが登録され、情報交換・交流を図っておられます。「難病」とは、「障害」とは異なり、治療法が確立していない病気のことらしく、数十個の名前が上げられております。難病の中で、我々に馴染みがあるのは、筋萎縮症、膠原病等（いずれも正式な名称ではない）でしょう。

縁があって、１／２６（木曜日）にこの協議会の講演会（堺市役所地下の多目的室）で「心の癒しハーモニカ」という題名で１時間の演奏をすることができました。筋萎縮症の車椅子のかたが多く来られるのかと思っておりましたが、意外に目の不自由なかたが多くおられました。

視野が狭まって来て、最後には失明するという病気とすることでした。耳が不自由でスピーカーのそばに座られるかたもおられました。我々がハーモニカ演奏する機会が多いのは、公民館活動を除き、老人施設、デイケア施設、病院等でしょうが、このように難病のかたの団体もあることが分かりました。各市にもこのような組織があるかも知れません。市役所の健康管理の部門でお尋ねになり、ハーモニカ演奏で慰めたり、ハーモニカの普及拡大（グループや教室の紹介等）に努められてはいかがでしょうか。

④難病講演会  
１部は「難病患者向けの災害対策」をテーマに神戸協同病院院長・上田耕蔵さんの講演、２部は吉村則次さんのハーモニカ演奏。  
１月26日（木）、午後2時。上履き持参。

第10回

浜松ハーモニカセミナー

とき 2006年4月15日(土)・16日(日)

ところ 浜松館山寺サゴロイヤルホテル

講師 徳永延生

セミナーのテーマは  
今までの復習そして前回に引き続き  
「ウォーキングリズムトレーニング」  
&  
ハーモニカをリフレッシュするための  
④テクニック

| 1日目スケジュール |           | 2日目スケジュール |           |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 13:00     | 現地集合      | 9:00～     | セミナー      |
| 13:30～    | セミナー      | 12:00～    | 昼食(フリー演奏) |
| 17:00～    | 自由時間      | 14:00～    | 徳永コンサート   |
| 18:00～    | 夕食(フリー演奏) | 15:00     | 現地解散      |

|   |                                |        |
|---|--------------------------------|--------|
| A | 1泊2日(すべて参加)                    | ¥25000 |
| B | 1日目だけ参加(セミナー受講のみ・夕食代含まず)       | ¥12000 |
| C | 2日目だけ参加(昼食代含む)                 | ¥13000 |
| D | 2日間とも日帰り(1日目の夕食代含まず・2日目の昼食代含む) | ¥17000 |

|              |                                                                                      |
|--------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| お申し込み・お問い合わせ | 古橋ハーモニカサークル(五十川誠子さん) 053-475-2308<br>徳永ハーモニカ教室 06-6934-7266 E-mail tokunaga@h.zaq.jp |
| お申し込み方法      | TEL・FAX・E-mail いずれかにてお申し込みください。                                                      |
| お申し込み締切日     | 3月末日                                                                                 |
| 定員           | 6.5名 先着順受付となります。                                                                     |

- ★1日目夕食後の宴会及び2日目昼食後にはフリーエントリー制でハーモニカ演奏ができます。
- ★浜名湖に沈む美しく壮大な夕日を見ながら屋上露天風呂での温泉入浴。
- ★煩雑な日常を忘れて、半年に1度の仲間との再会・交流。

なお、お申し込みのキャンセルについては1週間前までは全額返金されますが、それ以降になりますと返金することが出来ませんのでご了承ください。

2006

harmonica

ハーモニカ

# 梁木 進ハーモニカ教室合同発表会

大阪狭山ヤンタンハーモニカクラブ中級教室

大阪狭山ヤンタンハーモニカクラブ初級教室

初芝ヤンタン・日生ハーモニカクラブ

東大阪ベレーネカレッジハーモニカ教室

大東市住道文化情報センターハーモニカ教室

個人レッスン



AM11:00~PM4:00 一般の発表会

PM4:00~ ゲストによる演奏

PM5:00~ 梁木進の演奏を

お楽しみ下さい!

PM6:00~ 同会場の4Fで懇親会を行います!



日時 : 平成18年3月26日(日) 10:30開場 11:00開演

場所 : 阪南パラドーム 《御堂筋線昭和町下車》TEL06-6623-7512

主催 : ヤンタンハーモニカグループ 《問合わせ072-286-4889》

後援 : 関西ハーモニカ連盟

歌手

川田正子さん死去



童謡  
「里の秋」  
などで知  
られる歌  
手の川田

正子(かわた・まさこ)さんが二十二日午後八時三十一分、虚血性心不全のため東京都世田谷区の病院で死去しました。七十一歳でした。東京都出身。葬儀は近親者のみで行い、音楽葬を二月五日午後一時から港区芝公園四の七の三五の増上寺光攝殿で行います。

一九四二年に八歳で少女歌手としてデビュー。終戦直後に復員兵を励ますために歌った「里の秋」がラジオを通じて日本中に流れ、人々の心を温めました。四六年には「みかんの花咲く丘」がヒット。翌年にはNHK連続ラジオ番組「鐘の鳴る丘」の主題歌「どんがり帽子」も歌いました。



クロマチック修理講習会  
講師 吉村 則次  
2005/11/19  
西宮市フレンテにて





別府新名所 明礬温泉

湯の里

湯の花小屋にて

2005年11月



ザ・クレッシェンド(大分市)

大分社会保険センター  
ハーモニカ  
(大分市) ↓

## 関西・大分 ハーモニカ合同演奏会



# 関西・大分 ハーモニカ合同演奏会



別府ハーモニカクラブ  
若竹  
(別府市)

ハーモニカ・ハビネス  
↓  
(大分市)



OHCアイ・アイ・アイ(大分市)

スイート・ハーモニー(大阪)





第7回南大阪ハーモニカ祭り  
堺市民会館  
2005/12/4

斎藤寿孝氏によるステージ  
上での個人レッスンも開催  
された。受講者は桑原次郎





垂水ハーモニカ  
友の会

『有』カトレア、クリスマス会

洛水ハーモニカ同好会  
ハーモニカ演奏

2005年12月12日  
京都市西京区松陽社会福祉協議会主催  
健康すこやかサロンにて

2005年12月25日  
京都市下京区醒泉社会福祉協議会主催  
醒泉自治会館にて  
クリスマスコンサート



# 1 位出す、関西からの参加者の成績 香港と台湾のアジアが優勢 世界大会の報告

吉村 則次

11月2～6日に互ってドイツのハーモニカの故郷トロシingenで開催された世界大会は、やはり香港及び台湾の絶対優勢と、日本の劣勢という感じであった。それに韓国の若い人の向上には驚かされた。

当関西地区からは、コンテスト出場者8人と、同行者2名の合計10名が参加した。(予定していた1名は直前にキャンセル)。うち入賞者は、細田友美氏(堺市)がジャズ部門で2位、荒川季子氏が同じ部門で5位を獲得したのが最高で、他のかたはすべて選外であった。

日本からの参加者は、今回は他のアジアの国に比べても少なく、アンサンブルの出場はゼロ、若い稲川有徳(関東地区)がクロマチック・ソロ・ジュニア部門及び複音部門で1位を取ったのが輝いていた。比嘉さちと氏(岐阜県)が課題曲ありクロマチックソロ部門で2位、平松悟氏がDIATONIC JAZZで2位、青山けん氏(東京)がジャズ部門で3位に入った。

## 上手な人が多いクロマチック部門

私は「課題曲なしのクロマチック・ソロ部門」に出場した。この部門の出場者は21名。うち日本からの出場者が6名(関西3、関東2、北海道1)。全体の30%を占めた。

私の演奏曲は「テレマン作曲バイオリンソナタ、ハ短調」であった。和谷泰扶さんの奥さんの麻里子さんの伴奏で演奏することができ、自分ではまあまあの出来であったとは思ったが、他に上手いのがいっぱいいて、後半の12位に終わった。

和谷麻里子さんがいなかったら、出場することすらできなかったわけで、感謝感謝。

また、テレマンのこの曲を最初に(私が20歳代のときに)教えてくれたチェン・バー・ファンにも感謝。

1位は香港の、若いフィ・キン・ラムで、ツィゴイネルワンゼンを見事に吹いていた。このかたは、課題曲ありの部門でも同じ曲で1位を獲得していた。

## クロマチック・ジャズのみは日本の優勢 それも関西が元気

日本が元気だったカテゴリーは、クロマチック・ジャズであった。

出場者合計12名のうち半数以上の7名(欠席がなければ8名)が日本からの出場者。そのうち4名が名古屋を含む西日本(欠席がなければ5名)。1位は残念ながらイタリヤに持って行かれたが、日本人の7名が2位(細田友美)、3位(青山)、4、5、7、8、10位を獲得した。

## 躍進している韓国

複音部門において韓国は2、4、5、10、14、15、16位を獲得した。

(日本は1、8、9、10、11位)。

これだけ見ても、韓国が日本を上回ったことが分かる。

トリオ部門は、私は聞くことができなかったが、2、3、4位を韓国が獲得している。韓

国が躍進している感じがする。

## グーテンタグよりもニーハオとアニョアセヨ 世界大会はアジア大会？

この世界大会は、ヨーロッパのトロシingenで4年に1回定期的に開かれてきたが、ヨーロッパで開催されてはいるものの、内容はアジア大会であった。

参加者が、中国（CHINAと表示されていたが大部分は香港と見られた）、台湾、韓国、日本が多く、ヨーロッパはドイツのクロマチックの若い女性（多分トロシingenでハーモニカを習っている人と思われる）が目立つのみで、アメリカに至っては、出場者はたった1人であった。入賞者もこのような比率であった。

アジアが目立つのはうれしいが、アジアを除く他の地域ではハーモニカが衰退しているということであろうと思われる。

## 疑問が残ったクロマチックの審査員の選定

今回のコンテストで少し不思議に思ったのが、クロマチックの部門では、専門外のかたを審査員に持って来たのではないかということであった。他の部門（ブルースハープとアンサンブル）の審査員は妥当な構成のようであったが。

私が出場した課題曲なしのクロマチックソロ部門の審査員は、和谷泰扶氏は当然としても、他の2人は、フランスのジャン・ラブルとイスラエルのアドラー・トリオの女性クロマチック奏者のミハル・グロニヒであり、どう見てもクラシックのかたではなかった。

課題曲ありのクロマチックソロ部門の審査員は、ドイツの若いカトリン・ガス、香港のパク・チョン・ホーは妥当としても、和谷泰扶氏が入っていなかったことと、ジャズのイェンス・ブンゲが入っていたのは以外であった。

さらに、クロマチック・ジャズ部門の審査員に日本の竹内直子氏を入れていたのも、私から見ると不自然であった。クロマチック青少年の部の審査員は、竹内直子氏に加え、フランスのジャン・ラブルとイスラエルのアドラー・トリオのクロマチック奏者のミハル・グロニヒであった。

大会本部は、今回はわざと専門外のかたを入れたものと見なさざるを得ない。あるいはクロマチックの審査員に（時間のやり繰りを含め）不足していたものか。

しかし、それでいいのかなという感じもあった。

成績の結果については、出場するものにとっては大きな意味があるものであり、いろいろな意見があるものと思うが、審査するものがストップ・ウォッチや計算機ではなく、「人」であるのでやむを得ない。コンテストとはそういうものだと言明する必要がある。

## マシアス・ホーナーとクリスチャン・ メスナーのお墓に参る

私はそれまで3回もトロシingenに行っているのに、こんなことに気が付いていなかったことに気がついた。

我々が使っているハーモニカの父とも考えられるクリスチャン・メスナーとマシアス・ホーナー（齋藤壽孝氏、妹尾みえ氏共著ハーモニカの本22p～23参照）のお墓がトロシingenのどこかにあるはずだ。

ヨーロッパのお墓は、墓石やお花が非常にきれいなので、同行の姉川敏彦さんにそれを見せてあげようと思って、11/6 トロシゲンのマルチン・ルーテル教会の教会コンサートに行くのに早めに行って、裏の墓地に連れて行った。

そこで上記のことに気が付き、「そんなの知りません」と言われるのではないかと恐れながらも近くにいた女のかたに「マシアス・ホーナーのお墓はどこにありますか」とまじめに聞いてみました。すると、そのかたは我々をマシアス・ホーナーのお墓（写真参照）に連れて行ってくれました。すると、そこで墓掃除をしていた男のかたが「いいものを見せよう」と言って（ドイツ語なので分からなかったが、多分そう言っていたものと思う）近くの小さな建物に連れて行ってくれて、見せてくれたのがホーナー家の埋葬一覧表？であった（写真参照）。

非常に立派な、広い墓地で、ホーナー家がかつては非常に力があつた、また金もあつたものと想像されました。そこにはホーナー及びメスナーの名前がついたお墓が非常に多くありました（土葬のために、日本と異なり一人につき1個の墓石がある）。またマシアス・ホーナーという名前の、年代の異なるお墓があり、ホーナー家は名前を毀名していたものと思われる。

上記の埋葬一覧表を見て、メスナーの娘がホーナー家に嫁いでいた、またホーナーの娘がメスナー家に嫁いでいた、と想像されることが分かります。ホーナー家とメスナー家とは、昔よくあつたように、婚姻関係を結ぶことにより友好関係を築くとか、敵対関係を避けるとかいう目的があつたのか、あるいは単に本人同志が好きだったということか。

現在のホーナーさんの末裔はどうなっているのでしょうか。よく世間にあるように経営が悪くなったときに、創業者ファミリーが銀行資本から排斥されたのか、それともまだハーモニカの製造にかかわっているのか。

ついでに、もう一つ気になるのか、以前のホーナーのハーモニカには **MADE IN GERMANY** という表示がありましたが、最近のものは単に **M. Hohner GERMANY** とだけ刻印されており、製造もトロシゲンではなく、他の国で行われているのではないかと、今回ハーモニカの故郷を訪ねて少し気掛かりになりました。

今回工場見学が準備されていましたが、以前のように毎日ではなく、金曜日の午前に1回のみであり、私のコンテストとダブりましたので、行くことができませんでした。もう見せるものがないのか。もし工場に行っておれば、そのところを少し判っていたかも知れませんが。

ついでで、これも偶然ですが、ホーナーの旧工場の向かいに立派な邸宅があり、これがマシアス・ホーナーが住んでいた家であることが、小さな表示を見て分かりました。

これもついでですが、トロシゲンには、ハーモニカ絡みでは、ホーナー通り、エルンスト・ホーナー通り、ドクター・カール・ホーナー通り、クリスチャン・メスナー通りというのがあります。

さらについでですが、トロシゲンには、ワグナー通り、ストラウス通り、ウェーバー通り、ヒンデミット通り、アントン・ブルックナー通り、セバスチャン・バッハ通り、ブラームス通り、ベートーベン通り、シューベルト通り、等作曲者の名前をつけた通りがあり、音楽が好きな人は通りの名前の表示の前で写真を撮りたくなります。

もちろん音楽学校も多くあります。

シュベニゲンの時計工業博物館に行って  
ハーモニカを思う

上記ハーモニカの父、クリスチャン・メスナー、マシアス・ホーナーとも時計職人であったことが知られています。

板を打ち抜いたり、ネジを作ったりすることはハーモニカにも必要であり、ハーモニカ製造と時計製造が非常に密接に関係していることは、容易に想像できます。すなわち、すでに時計を製造する機械設備があったからハーモニカが製造できたということかと思います。

予定より1日早くシュベニンゲン（トロシングンの隣町、我々のホテルがあった）に着いたので、同町にある（幸い我々のホテルのごく近くにあった）時計工業博物館に行くことができました。（多くの日本人が泊まったセントラル・ホテルの近くにある博物館は民族博物館で古い時計は多く展示されておりますが、ここではありません。）

時計工業博物館では、時計（主に柱時計とタイムレコーダーで、腕時計はここでは作られていなかった様子）の製造設備がそのまま動く状態で置かれており、案内人が我々二人のために機械を動かして非常に細かいネジの製造、時計の針の打ち抜き等の実演をやってくれました。「ああハーモニカもこういうふうに作られたのだな」ということが分かり、今回はホーナーの工場見学はできませんでしたが、それ以上の収穫があったように思いました。

なお、置き時計、柱時計、鳩時計とともにタイムレコーダー（カードに時刻を印字するもの）の需要が非常に大きかったこと、それは労働者を働かせること＝時間のごまかしをなくすることの目的で使われたことなどの説明があり、なるほどと思いました。

次回世界大会に行かれたときに、時間を見つけてここに行かれることをお勧めします。

## 寂しい電車がなくなっていた

トロシングンの町なかに行くには、列車を、チューリッヒから来た場合はロットヴァイル、フランクフルトから来た場合はフィーリングンというところで支線に乗り換え、さらにトロシングン郊外駅で降りて、そこから単線の、本線とは接続されていない、途中駅がない、線路幅が狭い路面電車のような電車で、トロシングン市内駅に行く必要がありました。今回はそれがなくなっていました。経営主体が変わったのでしょうか。線路も広い幅のものに変わり、車両も幹線で走っているものと同じ、トロシングン郊外駅では以前は乗り換えに少し歩く必要がありました。今回は幹線と同じホームになっており、乗り換えもホームの向かいに行くだけでいいようになっていました。

トロシングンの町に行くには、以前に比べいくらかは便利になったものと思われましたが、鉄道に乗るということに少し興味を持っている私にとっては、昔ながらの1輛編成の路面電車のようなもののままであってほしいと思いました。

歳を忘れてハーモニカを吹く

事務局長 田中 祥雄

私もこの3月を迎え70歳となる。しかし今年も誕生日はない。まだまだ元気だ！この山あり、谷ありの多難な人生。迎えがきたら、還暦（60歳）とんでもないと追い返せ。古希（70歳）まだまだ早いと突っ放せ。喜寿（77歳）せくな老楽これからよ。傘寿（80歳）何のまだまだ役に立つ。米寿（88歳）もう少しお米をたべてから。卒寿（90歳）年齢に卒業はないはずよ。白寿（99歳）百歳のお祝いが済むまでは。茶寿（108歳）まだまだお茶が飲み足らん。皇寿（111歳）そろそろ譲ろうか日本一。この様な事で元気付け、これからの若い人の育成に頑張っていきたいと思う今日この頃です。

ドイツ、トロシingenでの世界ハーモニカ大会  
2005年11月3～6日



クロマチック・クラシックのコンテスト



2位に入った堺市の細田友美氏



当連盟会員の山内秀紀



アル・スミス夫妻と共に



オランダのジャズ奏者ハーミン・デュアルー



ホーナー家の墓所の埋葬リスト?



クリスチャン・メスナーの碑



ホーナーの墓地



アドラトリオのグロニツヒとコル



同行の姉川敏彦と  
バンベルグにて

## ハーモニカのメッカ（聖地）で演奏・夢、実現!!

大津市 姉 川 敏 彦

10月27日早朝、関西空港を飛び立ち一路フランクフルトへ向かった。

いつかはドイツのトロシngenというハーモニカのメッカ（聖地）で演奏してみたいというのが永年の夢であった。しかし、職についてからは仕事に追われいつしか夢は遠のいていった。

自分が演奏するということよりも、音楽することの喜びを多くの子供たちに伝えることで生き甲斐を感じ、それなりの成果を上げることが出来満足していた。

10年前退職を機に再びハーモニカを吹き始め、複音ハーモニカとクロマティック・ハーモニカの両道を歩むことになった。

これ以後、東京での「F I Hコンテスト」・本連盟の「西日本コンテスト」・「アジア・ホンコン大会」など機会ある毎に挑戦し、自分を試してきた。それが自分を元気づける源泉でもあった。

しかし、55年前の夢は未だ実現せずの昨年、自分の古希の記念にドイツをと考えていた折、本連盟事務局長・吉村則次氏のお誘いのお陰でついに実現の運びとなった。

コンテストは11月3日から6日であるが折角行くのだからドイツを満喫しようと「コンテスト事前記念旅行」と相成った。ドイツでの古都巡りは想像以上で感動の毎日であった。すっかりコンテストを忘れさせるに十分の連続。素晴らしい建物、教会、街並み・・・撮影した写真は600枚という膨大な数になった。

そして、いよいよコンテスト前日の11月2日にメッカ・トロシngenへと入った。

ホテルの向かい側の部屋では一晩中ハーモニカを吹いている人がある。当然こちらも緊張し、気持ちが高ぶる。

しかし、幸いにも前日に和谷泰扶先生と奥様・麻里子さんのご配慮でコンセルバトリウムの一室でピアノ伴奏をつけて貰っての練習をすることが出来た。

私は、3日午前中に「複音の部」・午後クロマティック「課題曲の部の課題曲」・4日午前中に「クロマティック・ソロ部門」・午後に「課題曲の部の自由曲」とものすごいスケジュールをこなしていった。勿論、入賞なんて夢にも思っていないのでメッカで演奏できることだけで十分至福の時を過ごすことが出来た。

最終日の審査発表も演奏者全員が部門毎にステージに上がり、下位の者から呼び上げるという如何にも割り切ったドイツ式？の表彰である。最下位で早くに呼び上げられても、侘びることもなく賞状を高々と掲げて喜んでいる姿を見て、演奏出来ることを心から楽しんでいるのだと実感できた。

コンテスト以外のオープン・ステージの楽しさ、素晴らしいゲストによる演奏会等は夜11時迄開催され、まさにハーモニカ漬けの毎日であった。

日本からのゲスト・竹内直子さんの「レディース・ナイト」での演奏会は素晴らしく、特別に組まれた和谷泰扶先生とのデュオも一段と華を添え会場の拍手がいつまでも響き渡った。

中でも、和谷泰扶先生の「教会での演奏会」は本当に素晴らしい演奏会で、数百名の聴衆者全員が演奏が終わってからもスタンディング・アンコールの拍手が鳴りやまず、私を含め感動のあまりに涙する人も多くいた。3ヶ月経った今でもあの感動が全身に響いている。

思い起こせば、55年来の夢が叶った素敵な13日間のハーモニカ・ドイツ旅行であった。

ハーモニカ愛好者の諸氏も一度はメッカ・トロシングェンで演奏されることをお薦めする。絶対楽しいこと請け合いである。

ちなみに私が演奏した曲は、

複音の部「ハンガリー舞曲 第5番（ブラームス）」・クロマティック課題曲「Caprice (H-G-Kolz)」・自由曲「JACARANDA (J-Moody)」の3曲。

私のハーモニカ愛好心は、いつまで続くのやら。当分止みそうにない。いや、益々盛んになっていきそうな気がする。

こんな気持ちを抱けるのも、日本に帰国されてから今日までずっと指導してくださる和谷泰扶先生ご夫妻と、ホンコン・ドイツと続いてお世話になった吉村則次氏のお陰である。

今夏は「アジア・台湾大会」とのこと、何となく心がざわめくこの頃である。

\*参考までに各部門ごとの出場者数はのとおり

- ・複音ハーモニカ・ソロ部門 20名がエントリー
- ・クロマティックソロ・クラシック部門 18名がエントリー
- ・クロマティックソロ・課題曲&自由曲部門 25名がエントリー



コンセルバトリウム全景



ホーナー創始者?の碑



和谷泰扶先生の「教会コンサート」



クロマ・第2位の比嘉祥人さんと

## 小・中学校の音楽の時間が なくなるかもしれません

筒井 松太郎

昨年11月、下記のとりの署名請願書が送られて来ましたので、署名用紙に署名して東京へ送られたそうですが、署名が10万人を切る人数であったため、採択されなかった様子です。今年になって滋賀県内で音楽関係者等から再度署名依頼の書類が送られてきました。私は前回署名しましたので、これは署名してはいませんが、現在このような状況であることを知っておいてください。

## 小・中学校の音楽の時間がなくなるかもしれません

### 音楽科削減に反対する署名運動へのご協力をお願いします！

現在、教育費の国庫負担を削減することを主目的とした、中央教育審議会の審議が進んでいます。その中で、小・中学校の音楽の時間を削減ないしは廃止する方向が出てきています。

学校の授業時間数を規定しているのは学習指導要領です。以前は週に2～3時間あった音楽の時間が、現行では小学校週 1.5 時間、中学校（2年生まで）で1時間となっています。文部科学省は、2006 年度に学習指導要領を改訂し、これをさらに削減しようとしています。小学校週 1 時間のみを残し、中学校では1年生から選択科目にするという意見もありますが、小・中学校とも音楽科を廃止するという見方もあります。音楽の時間として独立させるのではなく、英語の時間の中で英語の歌を歌ったり、総合学習の時間を使って地域のお祭りのお囃子に参加するだけ。あとは君が代と校歌さえ歌えるようにすれば良いという考えのようです。

そのようなことになれば、みんなで歌える歌がなくなります。合奏する機会も、クラシックの名曲や伝統音楽、民族音楽との出会いもなくなってしまいます。音楽は、一部の人たちが個人的に楽しむもの、限られた階層の人たちにしか接することのできないものになってしまうでしょう。

教育問題への関心は、学力低下問題への対応、小学校英語科必修にばかり向けられており、学校教育から音楽が削られることは全く報道すらされません。このままでは、誰も知らない間に学校から音楽の授業が消えてしまうかもしれないのです。

私たちは、こうした事態を広く皆さまに知っていただき、反対の声をあげるべきだと考えて、署名運動を立ち上げました。署名用紙にある、音楽科の重要性についてご理解いただき、ご署名くださいますようお願い申し上げます。印の欄はサインでかまいません。また、幅広い年齢層からの意見であることを示すために年齢欄を設けております。

なお、頂戴しました署名は、音楽議員連盟など超党派の政治団体、経団連などの財界、三大紙などの報道機関へ届けます。これ以外の目的に個人情報を使用することは一切いたしません。

2005 年 11 月 3 日

音楽科削減に関する緊急アピール実行委員会

小山真紀（立教大学教授）・奥 忍（岡山大学教授）

阪井 恵（明星大学助教授）・今川燕子（立教女学院短大講師）

# このままでは義務教育から音楽科が消える?!

今回の学習指導要領改訂で義務教育段階における音楽科削減の可能性があり、という新聞報道があります。これまで改訂が行われるたびに音楽科は削減され、現在では全教科の中で図工・美術と共に最低の授業時数です。これ以上削減されると、日本の音楽文化の衰退が懸念されます。これは学校教育だけの問題ではなく、社会全体の問題だと考えます。

さらに、音楽を英語教育の手段とする「イマージョン教育」

が提唱され、試行されています。しかし、このような教育は、音楽が言語と深い関係をもっているということを忘れています。これは私たちの文化の根幹に関わる問題です。「イマージョン教育」は、日本の伝統音楽がようやく取り入れられるようになった現在の音楽科教育を、元の方へ逆戻りさせるものです。

ここで、学校の音楽科が子どもたちの将来と日本社会にとっていかに大切か考えてみましょう。

1. 音楽科は、国際的に活躍する日本人に、なくてはならないものを育てます。国際化する現代日本にとって重要な役割を果たしています。
  - ・教科の内容として日本伝統文化の実践をしています。
  - ・異文化を理解し、国際社会に生きる将来の日本人にとって欠くことのできない資質を育みます。
2. 音楽科は心を育てる教科です。
  - ・不登校、校内暴力、ひきこもりなどが社会問題となっています。このような中で音楽科は「心の教育」に貢献しています。音楽室は子どもたちが健全な心を取り戻し、育む空間です。
  - ・コミュニケーション力、表現力、想像力、基本的な人間としての力を育てます。
3. 音楽科は文化を継承する教科です。
  - ・20年後に、20代以下の人たちが「ふるさと」も「もみじ」も知らないでいいのでしょうか。
  - ・今、学校の音楽授業が担わなければ消えてしまう共有財産、共有文化が確かにあります。
4. 音楽は今や日本経済の重要な柱です。
  - ・日本は世界の音楽文化にテクノロジーで貢献してきました。音楽分野における日本のテクノロジーは私たちの誇りです。日本の経済成長に音楽テクノロジーが果たした役割は大きいのです。
  - ・日本のアニメ、映画、ゲームなどに音楽は欠かせません。音楽は世界に向けての文化発信であり、日本の経済の活性化にとって重要な分野です。
  - ・これらの文化の基底には、日本社会全体が有する音楽的感性、素養があることを誰しも否めないでしょう。音楽科はそれらを培ってきました。これからも、新しい文化を創造する日本人を育てる可能性に満ちた教科です。
5. 子どもが音楽の世界遺産、クラシック音楽と出会うのは学校の音楽授業です。
  - ・音楽授業が削減されると、子どもが良質の音楽文化と出会う機会が減ります。世界の人々と言語を越えて分かり合える一分野が消滅するのです。

私たちは上記のアピールに賛同し、音楽科の重要性を強く訴えます。

| ご 芳 名 | ご 住 所 | 印 (サイン) |
|-------|-------|---------|
|       |       |         |
|       |       |         |
|       |       |         |
|       |       |         |
|       |       |         |
|       |       |         |
|       |       |         |
|       |       |         |
|       |       |         |
|       |       |         |

以上のような私たちの声を政財界に届けたいと思います。賛同される方は署名を集めて 月 日までに下記へお送り下さい。

〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1 立教大学 文学部 小山真紀 宛

音楽科削減に関する緊急アピール実行委員会 発起人：奥 忍、小山真紀

## 実現した父子共演コンサート

菅村 一雄

永年の願いだった息子との共演が、昨年ようやく実現しました。一つは、11月23日の「にっこり収穫祭」におけるジョイントコンサート、もう一つは、12月20日の「ほほえみの里びわこ学園クリスマスコンサート(第11回)」でした。収穫祭でのコンサートでは、NHKテレビの、催しもの案内が放映されましたので、大勢のかたが会場にられました。びわこ学園では、日頃逢うことの出来なかった、親御さんもホールにられ、感謝の言葉と記念品をいただき、大きな拍手の中でジョイントコンサートを終えました。

ギター・ボーカルである息子との共演は、いろいろ勉強させられました。野外では、譜面立てと風との問題、ギター・ボーカルとハーモニカの音響調整、間合いのトークの仕方、ギター譜面とハーモニカ譜面のすり合わせ、会場の人達とのふれあい等、共演を通じて息子とのスキン・シップをはかる良い機会ともなりました。



# ほほえみの里びわこ学園 クリスマスコンサート (第11回)

平成17年12月20日(火) AM10:30~11:40

複音・クラシック・モカ演奏者 菅村一雄

ギター・ボーカル 菅村悟司

お茶席 菅村宗和

一部 オープニング曲 ★ジングル・ベル F ギター伴奏  
あわてんぼうのサンタクロース F・G  
★サンタが町にやってくる C・C<sup>#</sup>  
たきび A 無伴奏  
スキー A<sup>#</sup> ,  
ゆき F ,  
サザエさん C・C<sup>#</sup>  
★ドラえもののうた C・C<sup>#</sup>  
勇気100%(NHK教育TV 忍たま乱太郎より) CH

ティータイム お抹茶で一休み

二部 リクエスト曲 ★雪 椿 小林幸子 G<sup>#</sup> 県... リクエスト者  
(★印はリクエスト曲) ★雪の華(ゆきのほな) 中島美嘉 B・C ギター伴奏 ,

スキウタから 時の流れに身をまかせ テレサ・テン F  
(2005年NHK) 夜空ノムコウ SMAP F・F<sup>#</sup>

ギター・ボーカル 魚釣りブルース 高田 渡  
自転車に乗って ,  
ラブソング 加川 良  
教 訓 I ,  
生活の柄 ,

★赤鼻のトナカイ C

ホワイト・クリスマス CH ギター伴奏

エンディング曲 ★きよしこの夜 CH ,

(音響機器搬入、無伴奏・ギター伴奏以外はMD伴奏使用)

ハーモニカが上達する為の大切なこと(24)

全日本綜合音楽院・院長

F. I. H(世界ハ一毛ニ力連盟)日本支部役員 池田 輝樹



ハーモニカ教則本について(4)

### ◎ハーモニカ奏法

著者：宮田東峰

発行所：大日本雄辨會（現在の講談社）

〔大正13年9月5日發行〕

大日本雄辨會は後に大日本雄辨會講談社になり、後述致します綿貫譽編著の奏法と楽譜「ハーモニカ獨習書」も出版しております。(昭和14年10月21日発行)

少年倶楽部等で有名な講談社は、青少年等も対象とした各種の冒険・探偵小説や漫画（のらくろシリーズ等）等も出版しており、全国に行き渡っておりました関係や独自のハーモニカ製品等も発売されて、宮田東峰氏の名前は有名になりました。同じ出版社から大正15年8月20日にハーモニカ楽譜も発売されました。ハーモニカの楽譜集等に関しましては他述したいと思っておりますので、ここではハーモニカ奏法の本についてのみ書いておきます。

まず序において述べておられますが、教則本はたくさん出されているのに楽譜に全力を注いで、肝心の奏法について簡単に終わっている。そこで本書は音楽の概念を述べ、そしてハーモニカの楽理を知り、然る後に奏法に移るのが至当である旨が書かれております。そしてハーモニカが隆盛になるには、良い教師と良い教則本が必要であることを強調しております。当時としては良く書かれております。

内容目次を次に示しておきます。

第一編 ハーモニカの楽理

## 第1章 音

波動、音波、楽音、楽音の三要素、音楽の構造

## 第2章 ハーモニカの楽理

## 第二編 ハーモニカの構造

## 第1章 ハーモニカの構造

## 第2章 ハーモニカの種類

### 第3章 ハーモニカの調子

## 第4章 ハーモニカの音階

## 第三編 ハ一毛二力奏法

## 第1章 吹奏前の注意

## 第2章 吹奏時の注意

姿勢、楽器の把持法、腕の位置、足の位置

### 第3章 呼吸の練習

## 第4章 タイムの練習

## 第5章 音階の練習

## 第6章 リズムの練習

## 第7章 曲の選び方

## 第四編 伴奏法

## 發行所

東京市本郷區  
駒込坂下四、八

大日本雄辯會

(振替東京三九三〇)

製複許不



|     |                          |
|-----|--------------------------|
| 著者  | 宮田東峰                     |
| 發行者 | 東京市本郷區駒込坂下町四十八番地<br>野間清治 |
| 印刷者 | 東京市小石川區諏訪町五十六番地<br>堀江關武  |
| 印刷所 | 東京市小石川區諏訪町五十六番地<br>常磐印刷所 |

堀江關武

東京市本郷區駒込坂下町四十八番地  
野間清治

宮  
田  
東  
峰

大大大  
正正正  
十三三  
年年年  
九月九  
月十五  
日二日  
三發印  
版發行  
發行刷

定價壹圓貳拾錢

（ハ）毛二力奏法奥付

低音ベース奏法、オクターブ奏法

## 第五編 ハーモニカ・バンド

合奏、オーケストラ、ハーモニカ・バンド、合奏用ハーモニカ、ハーモニカ・バンド  
編成法、スコア、演奏者着席法、指揮者の役目、重奏（付録）

## 第六編 ハーモニカの知識

### 第1章 ハーモニカの知識

音名、転調、譜表と音部記号、変化記号と本位記号、強弱記号、速度記号、雑記号、  
本来の発想記号、スラー、延長記号、省略記号、装飾記号

### 第2章 ハーモニカの取扱方と調律法

#### 〔付録〕

#### 第1 ハーモニカの歴史

#### 第2 ハーモニカの音楽的価値

#### 第3 ハーモニカと人体

以 上

ハーモニカの種類のところでは単音10穴と20穴、そしてクロマチック、複音、重音（オクターブ）又、合奏用に関してもソプラノ（当時は普通の独奏用複音）やアルト（当時はバリトン）、オクターブ、バズーン・ハーモニカ（メロディーよりも2オクターブ低いもの）やバス・ハーモニカ等もあります。ただマイナー・ハーモニカの事は見当たらず、当時はなかったのかも知れません。

楽譜は本譜と数字譜の両方を使っております。全体的に、まんべんなく書かれており、当時としては良く出来た教則本だと思います。

本の中にトレード・マークの顔写真も出ております。宣伝も上手だったのでしょう。

私が全日本ハーモニカ連盟の常任理事として、昭和35年頃、全国の指導に廻っていた頃、（当時は連盟会長が真野泰光氏）、泰光氏の関係で宮田東峰に逢う機会には恵まれながら、不思議に逢う事はありませんでした。私の恩師の南部信喜先生とは勿論面識はありまして、いろいろな非常に面白いエピソード等を聞かされておりますが、ここでは省略させていただきます。ハーモニカに対する功績は大なるものがあったと思っております。

## 有意義な関西・大分合同交流コンサート

佐藤 貴茂（大分市）

前略御免下さい。

先日はいろいろ大変お世話になりました。

折角のご来県にも拘わらず、行き届かぬことも多かったですと思いますがお許し下さい。

前夜の交歓会、当日の演奏会とも、お互いの交流風景があちこちに見られ、嬉しく思っておりました。あの企画は、私にとってのみならず、参加した地域の愛好者のひとりひとりにとりましても、ビッグな有意義な思い出として深く心に残ったことでしょう。

また、さすがにレベルの高い演奏を目の前にできたことも幸せでした。感謝致しております。

関西方面の愛好者の方々の益々のご多幸、並びに、貴連盟の大いなるご発展をお祈りいたしております。

草 々

総会 出・欠席返事ハガキより ハモ祭りに対するご意見

ハモ祭りは、大会場、小会場に別れて、主催者、参加者とも移動が大変です、ご一考願えればと思います。…………… 櫻庭 茂

大きな大会を企画、運営して下さっている皆様に感謝しています。素晴らしい演奏を聴くたびに頑張ろうと、基礎からもう一度勉強しています。…………… 青木 鈴子

ハモ祭り等のカラオケの音量ですが、ボリュームをもう少し小さく下げて、いただければ良いと思います。…………… 稲垣 裕子

毎年ハモ祭りは楽しみにして聞かせていただいております。ただ、もう少し早く終わって頂けると、最後まで聞かせて頂けるのですが。…………… 梅本 醇子

ハモ祭りに出場するのは、学習の目標になつていますが、あまりにも多人数でいろんな意味で少し疲れる。二つ程の地域で開催し、2年に1回合流又は、交流すればと思う。愛好家はこれからも多くなると思われる。…………… 加藤 紀子

ハモ祭りも、コンテストも難点の有るのは、世の中どれも皆あるが、それ等を会員の心でどれだけ少なくするか、心掛け次第で、それが遊び心でしょう。…………… 神戸栄一郎

①教室のみの発表会の出演費が高い。②今後の運営面で多様な方法論もあっても良いのではないのでしょうか？③不特定多数にITを通じて情報の公開の方法等……酒巻勇二郎

コンテストに関してご意見

コンテストに課題曲を設けてあればもっとポピュラーになると思う。…… 金山 五連

コンテストの会場を広くして多くの方が入場出来る様にして欲しい、入場者を制限しない方がよいのでは？…………… 梁木 進

その他近況・ご意見など

ハーモニカを吹き初めて65年、ボランティア活動を初めて9年、出演300回になります。…………… 尾路 進

老人ホーム2件への訪問活動を続けています。ソロなのでMCを入れたり、歌も得意な方で、一時間いつも喜んでもらっています。…………… 小林三岐子

先日は(大分での交流演奏会11/22)いろいろありがとうございました。お陰さまで、大分の愛好者も少しばかりレベルが上がったような気が致しております。… 佐藤 貴茂  
その他、大分ハーモニカ研究会山本益生会長さんから礼状がきていました。

尼崎ハーモニカエコーズで勉強中、大阪住吉区、阿倍野区でボランティアでささやかに演奏活動をしています。…………… 中田 慶一

三重県でグループ活動の活性化に取り組んでいます。大きな組織を大勢の役員の方で支えて居られることに感謝しています。…………… 永野 富康

過日クロマチック修理に参加させて頂き、恐れずクロマチックを分解し、清潔にできたり簡単な調律が、出来る様になり、有難く思っています。参加でき良かったです。…………… 湖南省 林 和子

入会して活動状況を知りビックリしました。出場する事により、練習量が増えるので勉強になります。…………… 原田 和春

定演、交流コンサート、発表会、病院、介護施設訪問、博多どんたく、月見会、高齢者講座等多忙でコンテストまで手が廻らないのが実情です。…………… 平野満智子

昨年一年中 入、退院の繰返しで今年こそ、体調を整えてと考えていたところ、正月早々より、ハーモニカ教室のNPO活動の一年間の活動の打合せ等で、今年も参加出来ません、悪しからずよろしくお願いします。…………… 山村 信彦

第2回  
2006・1・29

# 梁木進 複音ハーモニカセミナー



harmonica

ハーモニカ

昨年の第一回セミナーに引き続き、再度開催して頂きたいとの要望で、この度1月29日第2回梁木進複音ハーモニカセミナーの開催となりました。

ハーモニカ愛好家の皆さんが、遠くは、山口県から一泊して参加された方、京都・奈良・和歌山・姫路・丹波篠山から、又、大阪各地より参集されて、午前10時～12時(初級) 1時～5時(中級)の講習では、熱心にメモを取りながら、質問が相次ぎ、大盛況の中止の閉会となりました。



第2部は、5時～6時迄希望者によるミニコンサートとなり、日頃からの練習の成果を発表する場となりました。

## セミナーカリキュラム

- ◆ ハーモニカの動かし方・きれいな音の出し方
- ◆ ベース奏法・カラオケ奏法・ハンドカバー奏法・3度奏法・5度奏法・8度奏法
- ◆ マンドリン奏法・バイオリン奏法・分散和音奏法
- ◆ テーマ曲《知床旅情・ここに幸あり・北上夜曲・五木の子守唄・その他》

## 参加者の声

- ★ 解り易く初歩から教えて頂き、全てが勉強になり満足！
- ★ 3度・5度・8度の吹き方が解り嬉しい。又参加したい！
- ★ 分散和音奏法が、大変勉強になり本当に良かった！
- ★ 先生の熱意が伝わり、年に2～3回は開催してほしい！



## クロマチック・ハーモニカ修理講習会 吉村則次

掲題の講習会は、10月号でお知らせしたとおり11/19土曜日午前10時から午後4時まで5時間に亘り、JR西宮駅南側すぐ前にある西宮市フレンテホール練習室（会議室）（西宮市文化振興財団）で開催することができました。開催に際しては申込受付、申込者への連絡等は会員の西原正男氏にお世話になりました。

募集人数は、会場の定員の関係から26名としましたが、24名（1名欠席）の申込があり、講師、主催者、協力のモリダイラ楽器を含め27名となりました。

受講者の範囲は、遠くは東京、名古屋から岡山のかたまでありました。こういう種類の講習会が皆無に近いこと、要望が大きいことが伺えました。

テーマは、「あなたのクロマチック・ハーモニカをよりよく鳴るようにするには」として、ハーモニカの各部分＝スライド・アセンブリー、バルブ、リード等＝の働きを知り、どういう状態にあるのがいいのかを考え、自分でスライド・アセンブリーの洗浄と調整、ショックアブソーバー（チューブ）の交換、バルブの貼り替え、リードの上げ身の調整、ピッチの調整等ができるようにすることを目標としましたが、最後にはリードの取り替え実演も行いました。

講習終了後の1時間には参加者によるミニ演奏会を行い、8名のかたの演奏がありました。（写真参照）

もし同種の講習の希望があれば、再び実施いたしますので、私の耳に入れてください。

### 垂水ハーモニカ友の会

#### 第1回みんなの ハーモニカ発表会

日時 11月5日（土）

垂水勤労会館（於、多目ホール）

開演 2時00分～4時30分閉会

出演者 22名 内容 みんな平素月2回と第4（日）自主レスナンサンブルを面に時には自主（ソロ）の教室で発表をしながら今日の発表会に望んだ皆さんの勇気を主催幹事長 山本健びに企画された、幹事又ボランティア写真家メンバー一同に対し暖かい声援を贈ります。尚友情出演（神戸マリンハーモニー）さん感謝致しております。初めての出演でドキドキもありましたが總して、みなさん、よかったです。次回に向け一層の努力を誓いた。

H18年1月23日

#### 友の会だより

##### 各種施設ボランティア活動演奏一覧表

| 月日 曜      | 訪問先               | 演奏団体  | 人員     | 場所   | 備考  |
|-----------|-------------------|-------|--------|------|-----|
| 9月18日（日）  | 須磨菅の台ふれまち         | 垂水H   | 7名     | 須磨区  | 14曲 |
| 10月11日（火） | 林山クリニック希望の家       | 垂水H   | 4名     | 須磨区  | 17曲 |
| 12月5日（月）  | 新穂台地域福祉センター       | 垂水H   | 5名     | 垂水区  | 16曲 |
| 12月10日（土） | 社会福祉施設            | 西脇婦人寮 | クリスマス会 | 6名西区 | 13曲 |
| 12月23日（金） | カトレヤデイサービス        | 垂水H   | 6名     | 西区   | 19曲 |
| 12月24日    | デイサービスまごころ        | 垂水H   | 7名     | 西区   | 19曲 |
| H, 18年    |                   |       |        |      |     |
| 1月24日     | 枝吉ふれまち協議会（デイサービス） |       | 9名     | 西区   | 16曲 |

文責酒巻 勇二郎

## 複音「吹きまくり会」はいかが？

吉村 則次

クロマチック・ハーモニカ「吹きまくり会」は、この会報でも写真を含めて紹介しておりますが、西宮市の小林善隆というかた（当連盟会員ではない）が主催され、2カ月に1回ぐらいのペースで日曜日の午後、JR西宮駅前の「フレンテ西宮」という定員30名の会場で開かれております。ときにはちょっとだけ大掛かりに、プログラムも決めて、部外者も呼んで演奏会を行っておられます。（4/2 Mi O H A S主催の大阪城公園で開催のピクニックコンサート＝別記事参照＝にも案内しております。）

私も、ほとんど毎回参加させていただいておりますが、開催の連絡が来ますが、事前申し込み不要、演奏曲目もその場所で決められるという、自由なコンサートで、毎回約30名（延べ40曲ぐらい）のかたが演奏されます。会場賃借費用は午後のみで多分5000円ぐらい、設備は小さなスピーカー1個、MDプレーヤー、マイクロホン、マイクロホンスタンド、楽譜スタンドぐらいで全部個人持ち込み、ほかにかかる費用は、設備を持って来られるかたの駐車料ぐらいでしょう。参加者一人1000円で運営されております。懇親のお茶とお菓子つきです。

このような気楽なコンサートですから、レベルの比較的低いかたも「練習のため」「ステージ度胸をつける」ために演奏されますが、やはり人前で演奏することなので相当家で練習をされて来られるらしく、上達は早いようです。

このような気楽なコンサートを、複音に限って行われてはいかがでしょうか。多分多くの参加者があることと思います。個人主催でも、グループ（教室）主催でも、事業部主催でも、研修部主催でもいいと思います。場所さえ取れば、そう大変なことではないようです。複音なら、多くの参加者が期待できるのでやりにくいという面があるかも知れませんが、人数を制限（事前申し込み制先着順）されてもいいと思いますが……、周知宣伝は、この会報を利用されるといいと思います。

有名なかたを呼んで来て、ワン・ポイント・レッスンをするのもいいと思います。



**JEUGIAカルチャーセンターダイヤモンドシティ・プラウ 1F**



**0120-936-710**

電話受付  
10:00～20:00  
携帯・PHSもOK

大阪府堺市東浅香山町4-1-12  
ダイヤモンドシティ・プラウ1F

クロマチック・ハーモニカ

吉村則次  
国際コンクール3位入賞

第2・4(土)  
16:30～18:00

4,200円 **体験**

## 楽しかった交歓演奏旅行

関西ハーモニカフレンズ

関西ハーモニカフレンズでは、平成17年11月7～9日に、浜松・静岡地区へ交歓演奏旅行を行いました。 茨木・高槻・城陽の各市から総勢11名が参加して、観光バスを借り切った旅行でした。

出発日はあいにくの雨天でしたが、浜松市にある世界的に有名な楽器博物館を見学し、更に日本楽器の来客会館で同社の製品展示を見させてもらいました。楽器博物館では、名前だけ知っていた楽器や珍しい楽器をのぞいたり、館内の案内について歩いてたっぷり説明を聞き、あるいは展示模型に触れて見るなど常にはできないことも経験しました。同夜は鈴木楽器製作所の研修センターに泊めてもらいました。

第二日は素晴らしい日の出と共に始まりました。 浜名湖西岸に立地する研修セン

ターの朝は、雲一つ無い彼方から今日の幸運を約束するような素晴らしい日の出を見ることができました。

鈴木楽器製作所では、会長を始めとして要職の方々に迎えられ、歓談のひとときを持ちました。

同社ではハーモニカ製造工程を見学した後、浜松地区の講師会の皆さんと交歓演奏会



鈴木楽器(株)鈴木会長を囲んで



町田プロと一緒に 浜松地区講師会のみなさまと

を持つことができました。講師会の皆さんを指導されている町田プロも同席下さり、一同の演奏を指揮された後に、クロマチックハーモニカや新製品である複音クロマチックハーモニカによる、模範演奏も聴かせてもらいました。

第二日の夕刻に静岡市に移動し、宿泊するホテルの宴会場を借りて、この地域で活動しているハーモニカ演奏団体との交歓演奏会や、大道芸グループとの交流を行いました。

第三日は、今回の旅行目的の一つである”富士山を見る”ために、三保の松原へ移動し、快晴の”羽衣の松”根方で『羽衣』や『ふじのやま』『海』等を演奏しました。



日本平山頂にて ”赤い靴親子像”の前で

更に名勝”日本平”へバスを走らせて山頂にある”赤い靴親子像”の前で先ほどの曲に『赤い靴』を加えて、秋の一日を楽しみました。もちろん旧跡”久能山”や”みかん狩り”そして”帰途には”焼津おさかなセンター”での買い物もある、楽しくてためになる、有意義な観光旅行になりました。

この企画を通して会員同士の親睦を深めるだけではなく、楽器のことを知り・ハーモニカ制作工程に携わる皆さんの苦労を理解しかつ各地の演奏者との交流ができたことで、それぞれの演奏活動にも資する所があったと考えています。 末尾ではありますが、会長始めご協力いただいた鈴木楽器の関係者の皆様や得難い機会を与えてくれた浜松講師会の皆様とりわけご指導の任に当たられてご多忙の中にもかかわらず模範を示して下さいました町田プロに心からの御礼を申し上げます。

## ハーモニカ教室発表会 御 礼

2月11日に長岡京市民ホールで開催した田中ハーモニカ教室交流コンサートは第1回と言うことで出演者50数名でホールがいっぱいになるかと心配していましたが、200並べた椅子が足りず300名を超える方々が来ていただき、特に聴衆のマナーがよく私語がなく静かに聞いていただき、演奏者もそれぞれ一生懸命にやれました。ただマイクの具合が悪くソロの方には少し不満が残ったかと思います。とにかく一生懸命に演奏し、一生懸命に聞いていただいたと言う感じで、時間的にもゆっくりと聞いてもらえたと思います。

ご来場下さいました方々、ご支援いただいた皆様にこの紙面をお借りして御礼申し上げます。

田 中 祥 雄

## 第6回 KHF 楽しいハーモニカコンサートを終えて

'06.01 KHF事務局 大石 喜一郎

薄日ながらも秋の日差しがあるなか 11/29(火)に関西ハーモニカフレンズでは第6回 ハーモニカ サロン & 楽しいハーモニカコンサートを開催しました。会場はいつもの通り府立文化情報センターで、今回のサロンでのテーマは『短音階』でした。会場ではこれまでの提供資料(楽譜とテープ)を改めて無料配布してサロンをスタートさせ、今回のテーマである短音階の実演奏は神戸市の宮本氏にお願いして、レクチュアをすすめました。

第二部の飛び入りコンサートでは12の方が演奏して下さり、楽しさを倍増させると共に、大いに盛り上げてくれました。事前の募集では申込みなかった人も、当日の会場の雰囲気演奏してくれて、本当に嬉しいことでした。

本来の公募コンサート(第三部)は合奏を主体とした前半に13曲、独奏主体の後半にも13曲の出演(ただし2曲は欠演)がありました。今回の特徴は、中間に仲村理事長にお願いして特別演奏として『龍的伝人』を組み込んだことでした。関西の誇りであった故吉森 正隆氏を偲んで、故人の世界チャンピオンシップス優勝曲を、理事長のハーモニカで演奏してもらい、百数十人の来場者に格別の感銘を与えました。素晴らしい曲を、素晴らしいスキルとテクニックで見事に演奏された理事長には心から感謝申し上げます。

さて 次回は『繰り返し』をテーマに、サロンを開催します。演奏中突然現れてあらぬ方へ飛躍を強要する、”繰り返し記号”に悩まされている人も多いと思います。繰り返しの代表例を説明し、実演・実習し、かつ譜表から演奏時間を計算する方法を、お話します。

会場の都合で次回は茨木市内で開催します。

### 第7回 KHF ハーモニカサロン & 楽しいハーモニカコンサート

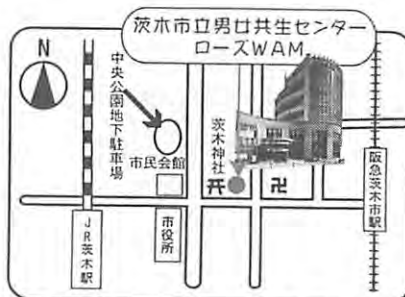
と き 平成18年5月29日(月)

ところ 茨木市立男女共生センター WAM ホール

茨木市元町4-7 Tel 072-620-9920

JR茨木駅からも阪急茨木市駅からも徒歩10分

テーマ 繰り返し(楽典入門5)



# 庶民のハーモニカ

## 神奈川・厚木

誰でも一度は吹いたことのあるハーモニカ。小さく親しみのある楽器ながら、演奏方法は多彩で、存在感ある音色が魅力です。神奈川県厚木市では「ハーモニ



## 学校に演奏者派遣も

数のグループが活動し、市民にとってハーモニカは身近なものとなっています。厚木市在住の田村正徳さん（70）は、ハーモニカを始めて三年半。地域のアンサンブル（重奏）グループに所属し、半年前から日本ハーモニカ芸術協会理事・総師範の岩崎重昭さん（70）

が、市内のハーモニカの先生などになっています。岩崎さんを中心としたハーモニカ愛好者の長年の活動が、市を動かしました。市生涯学習課文化振興係の担当者は「岩崎さんらの活動の影響はとて大きいです」といいます。

市は、一九九九年からハーモニカの普及を、まちづくりの一つと位置づけ、二〇〇二年の七月から八月にかけて市で開催された「第四回アジア太平洋ハーモニカ大会」を機に、八月二日を「ハーモニカの日」としました。

それ以来、毎年夏に「ハ

同担当者は「文化の香るまちづくり」を自指す上で、愛好者も多く、手軽に始められるハーモニカを市民の文化活動推進の一つとして重視し

ています」と語ります。文化振興係が窓口とな

り、市内の小学校や老人介護施設などに「出前コンサート」としてハーモニカ演奏者を派遣したり、厚木市文化振興財団が、文化会館で「ハーモニカ教室」を連続講座で開くなど、普及に力を入れています。

以前は学校の音楽の授業で使われ、現在はフォーク系ポップスのミュージシャンも使用していることもあり、ハーモニカは子どもから高齢者まで違和感なく受け入れられています。岩崎さんは「長年の活動が実ってとてもうれしいです。これから後継者の育成など、ハーモニカの普及に力を入れていきたい」と語っています。（洞口昇幸）



岩崎さん（写真右手前）が開く「厚木ハーモニカ教室」■厚木市

# ハーモニカの愛好者

## 豆知識

**ハーモニカ** 手のひらやポケットにおさまる小さな楽器で主にポピュラーや民俗音楽で使われ、広く普及しています。1820年ごろ、オルガンの調律用道具として作られたもので、日本では明治中ごろ輸入し、その後製造されるようになりました。

ハーモニカは口の中に入る小型から長さ60センチのものまでさまざま。主なものに3種類あります。

単音10穴（テンホールズ）ハーモニカ＝10個の穴が一列に並ぶ。原型といわれる

クロマティックハーモニカ＝上下式とスライド式があり、主としてスライド式（側面にあるボタンを押すと半音階に切り替わる）が使われている

複音ハーモニカ（トレモロハーモニカ）＝1音に2枚のリードがあり、豊かな響きをうみだす

しんぶん 赤 旗

2006年1月30日（月曜日）

## 四方ハモ話 (5)

(音楽の種類?)

光野 利一郎

2月3日、今年も又来日されたトゥーツ シールマン氏の大阪公演を聴きに行った。去年は少し弱られた印象を受け心配していたが、今年は氣力体力ともお元気で、音にもパワーがあった。

なにしろ本年で御歳 83 才とのこと、それでいてプロミュージシャンとして、ジャズ、ハーモニカの第一人者として世界の舞台で活躍されてることは、自分のような凡人の遠く及ぶところではない！

しかし、我ハーモニカ界においても 80 代で益々お元気で後進の指導に当たられている諸先生、先輩方が居られる事は自分のような後進者にとって誠に頼もしい限りで、目指すべき目標として 頑張らなくてはと勇気を与えられる思いです。

他の楽器の世界で 80 才を越えてなおプレイヤーとして世界の第一線で活躍されているミュージシャンを認識不足の私は他に知らない。

おそらく、サクソやトランペット、トロンボーンのような吹音だけの楽器ならこうはいかないかも知れない。

ハーモニカは吹音だけでなく人間の呼吸と同じように抜音があるので気張らなくても極自然に演奏が出来、これが健康にも良いのだらうと自賛しておこう！

したがって、ハーモニカは歳を重ねても比較的楽に演奏でき健康が保てるのでハーモニカを吹く事は長寿の秘訣かも、

これがヴァイオリンだとうちは行かない！同じ方向に長時間小首傾けて演奏していると確実に首や肩が凝ると思う。

---

### 大阪音楽大学付属音楽院でハーモニカ講座

ポケットの中の限らない音楽、ハーモニカ・アンサンブル

アンサンブルを楽しみ、結婚式・ボランティア活動、ミニコンサート等で演奏できる力をつけてみませんか。経験の無い方も歓迎します。

・使用楽譜：「たのしいハーモニカ」小林忠夫著（初回到販売2100円）。

その点、ハーモニカはいい、立っても座ってでも、場合によっては芝生の上に仰向け寝転がって空を見ながらでも演奏が出来る！

こんなに自由で許容度の高い楽器をやっている良かったと、つくづく思う今日この頃である。

ところで音楽の種類には色々なジャンルが有る。クラシック、ジャズ、歌謡曲、童謡、唱歌、民謡、民族音楽、etc, etc、土着のものも入れると、おそらく何百種類も有るように思われる。

しかしジャズの巨星デュークエリントンだったか、カウントベイシィ のどちらであつたかは忘れてしまったが、彼はこのように言っている。

「音楽には二種類しかない！良い音楽と悪い音楽の二種類である！と、単純ではあるが分かり易い、良い音楽とは「自分が好きな音楽、聴いていて楽しく、癒される音楽が良い音楽」そうでないのが「悪い音楽」だと思う。

いくら立派なクラシック音楽であっても嫌いな人にとっては眠くなるだけであるし、ロックの嫌いな人に、それを聴かせても雑音にしか聴こえない！

その他、どのジャンルでも同じ事である。

演奏においても同じように思う。良い演奏とそうでない演奏の二種類のみ、

「良い演奏とは聴いていて楽しく心癒され演奏」少々譜面から外れていても結果的に聴く人々を心地良くさせるのが良い音楽なのだろう！実際1920年～60年代頃までアメリカのジャズメンの中には麻薬をやった人も多くいた、惜しまれながらも、それが元で命を落としたプレイヤーも多かった。しかし薬の勢で昂揚し歴史に残る多くの名演奏がなされていた。但し同じ曲でも昨夜と今日では違うのである。その時の気分で変った、譜面に拘らず自由に演奏したが、自分が音楽になって入魂の演奏をしたので聴衆に感動を与えたのだろう。

しかしジャンルによっては譜面通り忠実に演奏しなければならない物も有る。

しかしコンピューター制御の機械のように正確無比に演奏していても聴く人に感動を与えられなければ単なる自己満足で終わってしまう。

ハーモニカにもクロマテック、トレモロ、テンホールと色々有るが、どの道も奥が深く到底到達は出来ないが、お互い少しでも良い演奏が出切るよう頑張りましょう。

・楽器（いずれかをご持参ください。）：複音ハーモニカ（21穴）CまたはC＃、クロマチックハーモニカ（12・14・16穴など）。バスハーモニカをお持ちの方はご持参ください。

講師：小林 由美子 全日本ハーモニカ連盟理事

対象者：一般（定員20名）

開講日時：1／21、2／18、3／18土曜日 13:30～15:00

受講料：7500（3回分）

登録料：2000

問い合わせと申し込み 大阪音楽大学付属音楽院 06-6334-2909 FAX 06-6334-2675

# 日本ハーモニカ芸術協会からのお知らせ

## 事務局からのお知らせ

平成18年2月

日本ハーモニカ芸術協会 (JHAA)

事務局 田邊峯光

TEL/FAX 042-371-8840

### □ 全国研修会及び春のハーモニカ祭り

4月22日(土)総会に続き全国研修会及び春のハーモニカ祭りを実施します。

☆ 第33回全国研修会 14:30~16:00

複音グレード試験の講評 岩崎重昭理事長

### 特別企画 対談 “ハーモニカの明日を語る”

本会顧問で国際的に活躍されている複音ハーモニカ奏者の斎藤寿孝氏とクロマティック奏者の和谷泰扶による対談です。複音ハーモニカとクロマティック・ハーモニカの将来についてそれぞれの分野を代表するグローバルな視点で意見をたたかわせていただきます。

### ☆ 春のハーモニカ祭り

高橋早都子 & 佐藤昭 「愛されるハーモニカサウンドを」(別紙)

### □ 第2回クロマティック・ハーモニカ グレード認定試験

第1回目の認定試験も沢山の方にご応募いただきました。

☆ グレード 初級

☆ 受付期間 平成18年3月1日~平成18年3月31日

☆ 応募要領 課題曲及び自由曲をカセットテープ (MD 可) に録音してお送り下さい。課題曲は曲集\*の次の3曲から1曲  
「4つのノールウェイ舞曲」24頁  
「メヌエット」25頁 「金婚式」26頁  
自由曲は同じく曲集\*の中から1曲をお選び下さい。

\*「クロマティックハーモニカ名曲集 入門編」

和谷泰扶一著 全音楽譜出版社

曲集(1割引)は事務局にお申込み下さい。

尚、テープ (MD) は返却致しません。

☆ 受験料 5,000円 (会員 4,000円)

☆ 審査 グレード審査委員会により平成18年4月中旬に審査されます。(審査員 和谷泰扶 他)

☆ 送金先 郵便局 口座番号 00120-2-43237

加入者名 日本ハーモニカ芸術協会

☆ 申込先 日本ハーモニカ芸術協会 事務局

□ 講習会のお知らせ

講習会を下記の通り予定しています。ご希望の方は事前に事務局までお申込下さい。それぞれ定員に達し次第打ち切らせていただきます。

記

☆ クロマティック・ハーモニカ講習会

日時 平成 18 年 2 月 26 日(日) 9:30～12:00

場所 東京都千代田区司町 2-16 神田さくら館 5 F 音楽室

料金 3,000 円 (会員は 2,000 円)

講師 和谷泰扶 顧問

教本 「和谷泰扶 クロマティック・ハーモニカ教本 入門編」全音楽譜出版社  
教本及び曲集の必要な方は事務局までお申込下さい。

\* 2 月の次の講習会は 4 月 16 日 (日) で場所は未定です。

☆ コード・バス講習会

初心者を対象としたコード及びバスの講習会です。

もち方、構え方を始め基本的な奏法を分かりやすく解説します。

日時 平成 18 年 3 月 19 日(日) 14:00～17:00

場所 駒込社会教育会館 音楽室 (JR 駒込駅 徒歩 1 分)

参加費 2,000 円 (会員は 1,000 円)

講師 コード 田邊峯光 (クラインガールデン MEQ ここみか コード奏者)  
バス 新井隆司 (クラインガールデン ロゼンリッター バス奏者)

☆ 音楽理論講習会

1 月 29 日に実施した理論講習会は予想を上回る参加者がありました。  
その中で、特に基本理論を中心にした講習会の要望があり今後数回に  
渡り実施する予定です。

日時 平成 18 年 5 月 21 日(日) 14:00～17:00

場所 未定

参加費 3,000 円 (会員は 2,000 円)

講師 斎藤寿孝 顧問

\* 尚、前回の理論講習会の内容について個人的に指導を受けたい方は  
別途ご案内しますので、事務局までお申込下さい。

以上

— 日本ハーモニカ芸術協会 (JHAA) —

(2/2)

## 新しいカラオケCD

吉村 則次

◎「童謡で、あの日にかえりたい。」宝島社 1638円

CD付き楽譜ではなく、単行本にCDがついているもので、楽譜はついていない。

童謡15曲の歌と、「故郷F/G」「赤い靴」「七つの子G」「浜辺の歌E♭」「早春賦C」の5曲のカラオケがついている。

各童謡の解説（作曲された経緯、意味、オリジナルの歌詞等）が載っているので、受け売りにはなるが、人前で演奏するときの解説にいい。

◎ヴァイオリン名曲集《クリスマス名曲選》

シンコーミュージックエンタテイメント発行 2900円

クリスマスに相応しい曲22曲収録。模範演奏はついていない。

◎今すぐ吹きたいフルートBest20 ヤマハ 2500円

最近よく演奏されるようになったカッチーニ作曲の「アベ・マリア」がついているのが嬉しい。柳川優子氏、和谷泰扶氏等が最近演奏している。また、最近お亡くなりになった本田美奈子さんも歌っていたし、バイオリンでは高嶋ちさ子や奥村愛が演奏されている。イタリアの作曲家 GIULIO CACCINI (1546~1618) の作曲である。

2005/11/5に和谷泰扶氏がトロシngenのセント・マルチン・ルーテル教会で演奏されたのは、感動的だった。

◎HARMONICA SHOW READY TO GO! Al Smith

昨年のトロシngenでの世界大会の会場で購入した。

コード奏者としても有名で、かつてはHARMONICA EXPRESSというバンドの編曲・奏者をやっていて、現在は奥さんと二人でHOTSHOTSという名前で活躍しているアル・スミスの製作のカラオケCDである。軽快なリズムのものが入っていて、人を楽しませようという姿勢が感じられる。ただしバックはハーモニカバンドではなく、シンセサイザーキーボードであり、少し残念。演奏見本も他の楽器で入っている。

◎フルート名曲選「ラブソング名曲選」 シンコーミュージック 2900円

愛の賛歌、ウィリョーダンス？、明日に架ける橋、遙かなる影、フィーリング、サントワマミー、等使えるような曲が入っている。カラオケのみで、模範演奏なし

◎クリスマス・ソロ Corals & Traditional Classics

WARNER BROS. PUBLICATION 1879円 ササヤで購入 フルートによる演奏見本入り

クリスマス向きの曲集であるが、チャイコフスキーの「くるみ割り人形」組曲が入っているので購入した。模範演奏付き

◎心を癒すヒーリング・ミュージック〜スピリチュアル・ソング〜

アルソ出版、ザ・フルート別冊16、2520円、模範演奏（フルート）とカラオケ

収録曲は、ロンドンデリーの歌（賛美歌第2第157編）、アメージング・グレース（聖歌229番「おどろくばかりの」）、いつくしみ深き（賛美歌第312番、「星の界」と同じ）、シャロンの花（賛美歌第2編192番）、マドリガル（シモネッティ作曲）、鳥の歌（スペイン・カタロニアの民謡）、ガブリエルのオーボエ（モリコーネ、映画「ミッション」から）の7曲

演奏したい曲がいっぱい、お薦め。ただし、もともとカラオケとして売ることを目標にして作成されたものでないらしく、フルート奏者とピアノが自由に、感情を入れて演奏して、それをカラオケとして取り出して使っているので、カラオケとして使ったの演奏はむずかしい。

## 第6回 ハーモニカフレンドコンサート

宇治川沿いの素敵な喫茶店の小ホールで

### 演奏してみませんか

私たち、ハーモニカクラブでは毎年、5月、11月の2回、会員、一般応募者の演奏会を行っています。第1回は6名の出演者でしたが年々、充実して、前は22名で盛況でした。

カラオケ、ピアノ伴奏による演奏、会員によるシャンソンの熱唱、演奏後はコーヒーを味わいながらの団欒と、楽しい催しでした。

今回も下記の要綱で実施しますので多数の出演応募をお持ちしています。複音ハーモニカ演奏も歓迎します。

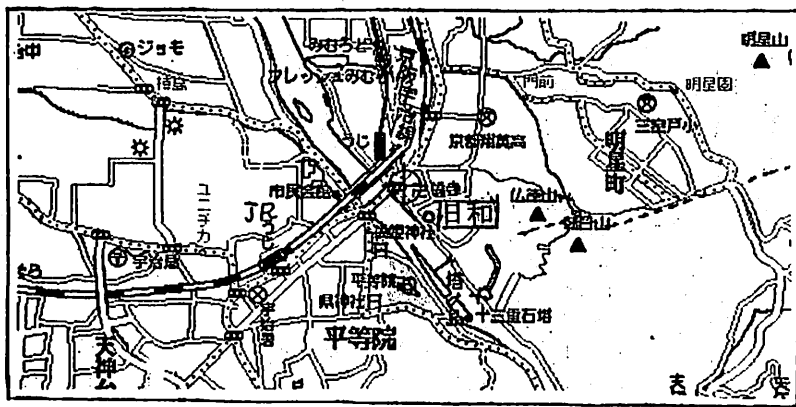
日 時      5月28日(日)      12:30 開演      16:30 終演

場 所      ふりーすぺーす喫茶 宇治日和(和)      京阪 宇治駅 徒歩 5分  
Tel 0774-23-6631      JR 宇治駅 徒歩 15分

設 備      グランドピアノ 拡声装置(マイク4本、MD、CD再生装置) 譜面台

連絡先      川本建治まで連絡下さい。(ピアノ伴奏依頼される方はその旨も)  
Tel・Fax 0774-22-5160 宇治市南陵町2-1-215

参加費      1000円



## 懐かしい青春の曲

### 演奏とカラオケ発売

吉村 則次

われわれの青春時代(昭和40~50年代)によく親しまれた日本のフォークの曲から下記の6曲を選び出し、その演奏(私のクロマチック・ハーモニカ)及びカラオケのMDを作成しました。

これに楽譜(五線譜)をセットにして頒布します。ご利用ください。

送料込み1500円 申し込みは、なるべくFAXで 072-251-9398 吉村則次 へ  
郵便振替口座 00990-6-96827 加入者名 吉村則次

収録曲は、次のとおり6曲(曲名、キー、作曲者、最初に歌った歌手、その年)36分

- 1、「いちご白書」をもう一度 Am 荒井由美 バンバン 昭50 1975
- 2、フィーリング G モーリス・アルバート ハイファイセット 昭52 1977
- 3、酒と泪と男と女 G 河島英五 河島英五 昭52 1977
- 4、ふれあい Am いずみたく 中村雅俊 昭49 1974
- 5、もしもピアノが弾けたなら C 坂田晃一 西田敏行 昭55 1980
- 6、アメージング・グレイス イギリス民謡(ニュートン) C

本田美奈子、ヘイリー・ウィステンラ等多数

注、これだけはフォークではありません

591-8008 堺市東浅香山町3-104-5-201

吉村 則次

電話及びFAX 072-251-9398

## 新しいハーモニカCD

吉村 則次

古いかたではあるが(ご存命)リチャード・ヘイマンというかたは、ハーモニカ奏者でありながら、ボストン・ポップス管弦楽団の編曲もやっていたというかたである。

「アーサー・フィードラー指揮、ボストン・ポップス管弦楽団の1950~1960年代の演奏の中には、リチャード・ヘイマンのハーモニカが入っている場合がある」と以前この会報に書いたことがあります、最近次のものに行き当たった。

◎トゥナイト、思い出のスクリーン・ミュージック2

アーサー・フィードラー指揮、ボストン・ポップス管弦楽団

BMGファンハウス、RCA-BVCC35044 1835円

全部ではないが収録曲17曲のうち7曲をリチャード・ヘイマンが編曲し、「テキサスの黄色いバラ」「レッド・リバー・ヴァリー」の2曲に自分のハーモニカを入れている。

# 会員異動のお知らせ('06/04月号)

2006/2/21 現在

## 個人情報保護のお知らせ

組織部長

当連盟では名簿を公開しておりますが、本人の申し出があれば個人情報(町名・地番・電話番号等)を非公開にできることが、2004/07/12の常任理事会により決議されました。

会報第166号(2006年1月号)でお知らせ以降の会員異動は、次の通りです。

## 新入会

|   | 氏 名               | 〒        | 住 所                            |            | 電話番号         | 受付日       |
|---|-------------------|----------|--------------------------------|------------|--------------|-----------|
| 1 | 柿野 周二郎            | 807-0082 | 福岡県北九州市八幡西区小峰台                 | 4-4-6      | 093-614-1345 | '05/12/01 |
| 2 | 中谷 晃              | 594-1153 | 和泉市青葉台                         | 2-24-11    | 0725-56-2907 | '05/12/15 |
| 3 | 三木楽器㈱そごう店<br>福井英幸 | 542-0085 | 大阪市中央区心斎橋筋1-8-3<br>そごう心斎橋本店12階 |            | 06-6244-5881 | '06/1/17  |
| 4 | 石原 栄子             | 664-0865 | 伊丹市南野字西向                       | 123-13     | 072-779-2289 | '06/1/20  |
| 5 | 峯 栄               | 538-0031 | 大阪市鶴見区                         | 茨田大宮1-3-34 | 06-6912-7450 | '06/1/30  |
| 6 | 中橋 まつ子            | 571-0052 | 門真市月出町                         | 16-3       | 06-6903-1896 | '06/1/30  |
| 7 | 大持 義明             | 569-1123 | 高槻市芥川町                         | 1-10-4     | 072-683-1313 | '06/1/31  |

'05 ハーモニカ祭り(10/16開催)以降の入会者は、'06年度会員とします。

| 退 会 |       |  | 理由 | 受付日       |
|-----|-------|--|----|-----------|
| 1   | 岡本 知蔵 |  |    | '05/12/15 |
| 2   | 瀬田 みさ |  |    | '05/12/22 |
| 3   | 浅田 千門 |  |    | '06/1/9   |
| 4   | 板村 忠重 |  |    | '06/1/9   |
| 5   | 中島 喬  |  |    | '06/1/9   |
| 6   | 野呂 芳子 |  |    | '06/1/9   |
| 7   | 平田 雅子 |  |    | '06/1/9   |

| 住所変更等 |       | 〒        | 新住所 等            |  | 新電話番号       | 受付日          |           |
|-------|-------|----------|------------------|--|-------------|--------------|-----------|
| 1     | 永野 富康 | 515-2602 | 三重県津市白山町         |  | 二本木 3736-26 | 059-262-4408 | '05/12/15 |
| 2     | もり・けん | 594-0041 | 和泉市いぶき野          |  | 4-1-4-209   | 0725-57-7235 | '05/12/13 |
| 3     | 大矢 博文 | 243-0032 | 厚木市恩名            |  | 3-10-11     | 046-221-5930 | '05/12/14 |
| 4     | 山内 秀紀 | 461-0037 | 名古屋市中区百人町        |  | 6-3         | 052-939-5595 | '05/12/14 |
| 5     | 水上 欽司 | 612-8234 | 京都市伏見区横大路三栖木下屋敷町 |  | 7-1-514     | 075-622-7589 | '05/12/27 |

| 訂正 | 訂正〒           | 訂正住所 等                   | 訂正番地等 | 訂正電話番号       | 受付日     |
|----|---------------|--------------------------|-------|--------------|---------|
| 1  | 三木楽器㈱         | 542-0085 大阪市中央区心斎橋筋1-8-3 |       | 06-6244-5881 | '06/2/8 |
|    | (上記新入会員2 と同じ) | そごう心斎橋本店12階              |       |              |         |

現在の会員数は 273 名です。

お願い；住所・住居表示・電話番号・市外局番等 名簿記載事項の変更は組織部へおしらせ下さい。



都クロマティククラブ  
第6回ハーモニカ  
フレンドコンサート

p58

楽しく、大成功だった

## 「九州（別府）交流旅行」と「関西・大分ハーモニカ合同演奏会」

（平成17年11月25－11月28日）の報告

仲村 真

関西ハーモニカ連盟が主催して関西と他の地域のハーモニカ仲間との合同演奏会を盛り込んだ交流旅行はこれまでは平成2年の新潟県（佐渡、長岡の2会場で演奏会）へのバス旅行を初めとして、北九州（福岡）、香川県（高松）、台湾（台北）、和歌山（橋本市）、浜松（この時は私は欠席）、三重県（四日市）等の実績があります。

今回の企画では、3泊のうち、2泊までが往復の豪華フェリー（さんふらわあ）内で、目的を1つにしたハーモニカ仲間が飲食を共にしながらゆっくりと時を過ごせる環境はまた独特の喜びがあります。これが列車で行くとなると、時間が短い為にやや“せわしない”。とてもゆったりした気分にはなりません。以前に北九州へ行った時の往路も確かフェリーで1泊しましたが、確か広い食堂などは無く、今回ほど豪華な気分には至らなかったと思います。（それでも楽しかった）特に最後の夜の船中では広い食堂でそろって飲食の後、ゲームや語らいの後、ハーモニカを吹き出すと、一般の乗客が遠巻きにして聞いてくれ、外国人が寄って来たりして、楽しく盛り上がったのは本当に良い思い出になりました。

11月26日朝、別府港に着くと、大分ハーモニカ研究会の皆様のお出迎えを頂き、嬉しく、楽しい1日が始まりました。バスで湯布院散策までの車中、例によって幹事の 梁木さんが若いバスガイドさんの案内と共に、ハーモニカを使って楽しく時を過ごさせてくれて、和気藹々のうちに目的地へ向かったのです。こういう事には実に適任ですな、彼は。湯布院散策を終えて明礬温泉（湯の花小屋）へ至る途中で昼食。ここでも昼食の後、一行のメンバーの飛び入り演奏。本当に皆さんハーモニカがお好きです。さらに“海地獄”を見物して今夜宿泊する別府鉄輪温泉の“おにやまホテル”へと向かう。着いて部屋割りを受けてそれぞれの部屋に落ち着くと、早速温泉の浴室へ。地下に有る浴室はさらに戸を開けて奥へ進むと屋根付の露天風呂があり、さらにさらに進んで庭園風の石段を下りるとその下方に浅い池の様な風情の石作りの露天風呂が見え、温泉地、別府ならではの思いを新たにしました。（残念ながら女性用の浴室の描写は私には出来ません。記事を書くために特別の許可を頂ければ行きましたけれど、籤引きだったりして。くじに当たって勇んで行けば、条件は“目隠し”とのこと。何じゃそれは。これは冗談）屋上にもまた露天の浴場があり、木製の囲いと植え込みで囲まれた敷地の中央にやや広い浴槽があり、その周囲に小さな円形の浴槽がいくつも配置されていて、そこからは周囲の山並みが望見出来、少し寒かったけれど、なかなか良い風情でした。

夕刻になり、地階の大広間に下りると、いよいよ夕食を共にする懇親会が始まります。大分ハーモニカ研究会からは山本益生会長初め合計9名の方の参加を頂きました。まず幹事の佐藤俊美さんの紹介で現地の方々による、勇壮なシルバー太鼓をご披露頂く。盛んな拍手の内に終了。双方の挨拶の後、佐藤貴茂さんの音頭で乾杯。和やかに宴席が始まる。暫くしてから、今度は当方の幹事である梁木さんが司会進行を引き継ぎ、双方から参加をお願いして2人羽織りなどのゲームが始まる。その後、ハーモニカ演奏や隠し芸、カラオケなど、次々と出し物が続き、名残も尽きず、最後は1本締めにてお開きとなりました。興奮冷めやらず、私共などは寝室に戻っても残りの食べ物や飲み物を持ち込み、車座になっ

てハーモニカ談義。これもまた楽しいひと時でした。

翌11月27日、旅館の従業員の方々の見送りを受け、バスで大分市の演奏会場“コンパルホール”へと向かう。到着すると既に会場の準備を設えて頂いている大分の方々の誘導でリハーサルも終え、本番を迎えました。(プログラムを参照下さい)演奏会は双方皆様の熱演が続き、盛会のうちに無事終了。大分の皆様の演奏も素晴らしかった。何処にでも沢山の名手、名アンサンブルが存在して居られるものだと、新ためて感じ入りました。最後は全員で唱歌「ふるさと」を合奏、合唱。かくて関西・大分ハーモニカ合同演奏会は大成功のうちに幕を閉じました。

私の個人的な感想ですが、今回の交流旅行に際しては、やや参加者が少なく、最低確保したかった人数(40名)にも足らず、危惧していましたが、同行出来なかったベテランの方々も演奏会には駆けつけて下さり、互いに遜色の無い素晴らしい演奏会になったことは本当に嬉しい事でした。同行の人数はやや不足ではありましたが、いつも顔を合わせている人達だけで旅行するよりも、新しい皆さんの参加がむしろハーモニカ仲間の広がりを感じさせ、新鮮な思いを持ちました。

最後になりましたが、今回の合同演奏会を快くお引き受け下さり、お世話を頂いた大分ハーモニカ研究会会長の山本益生様、幹事の佐藤俊美様、佐藤貴茂様初め、研究会の皆様に厚く御礼申し上げます。懇親会の折には山本会長からさし入れを頂いたこと。大分港を出港の時にも大分ハーモニカ研究会の皆様が見送りに駆けつけて下さったことなど、最初から最後まできめ細かい、暖かい気配りを頂いて、関西の参加者一同、皆感動致しました。足掛け3泊4日ではありましたが、なにか1週間も楽しんだ様な気分だったのは私だけでは無いと思います。本当に有り難うございました。

又当方の実行幹事責任者の梁木進さんには多大のご苦勞を頂いた事に心から感謝いたします。またこの計画の初期段階において尽力頂いた事務局長の田中祥雄さん、参加ご協力頂いた皆様にも深く御礼を申し上げます。以上で私の報告を終わらせて頂きます。

これからも皆で連れ立って交流旅行に参りましょう。





岡城址(大分県竹田市)



# 関西・大分 ハーモニカ合同演奏会

## プ ロ グ ラ ム

- 1 北の国から「遙かなる大地」…ザ・クレッシェンド (大分)  
小澤博江 竹内克子 渡辺のり子 田口次郎  
井山 和
- 2 九州炭坑節 … 藤田正義 (関西)
- 3 ボルガの舟歌 … 高橋睦世 (関西)
- 4 水色のワルツ … 後藤フジエ (大分)
- 5 うみ … 竹内克子 (大分)
- 6 高原の旅愁 … 七井まゆみ (関西)
- 7 無法松の一生(度胸千両入り)…羽原伸示 (関西)
- 8 真白き富士の嶺 … 天野友枝 (関西)
- 9 ああ上野駅 … 大分社会保険センターハーモニカ (大分)  
内田 昇 内田昭義 大嶋勢津子 大橋英昭  
甲斐辰夫 川村正勝 後藤増夫 佐藤サヨ  
田辺幸子 野中哲子 分藤佐市 宮村尚真
- 10 荒城の月 … 別府ハーモニカクラブ・若竹 (大分)  
野々下佐智子 関 朝郎 関 波子 時松隆子  
塚本久美子 森末美佐子 池尻健二 後藤伸子  
立花ハルエ 萩尾千代子 石井春子
- 11 牧場の朝 … 大分ハーモニカ同好会 (大分)  
足立佐智子 荒木文雄 田中喜久雄 栗林進二  
海妻みさ江 菊池正人
- 12 カリンカ舞曲 … 松岡郁子 (関西)
- 13 タンゴ「花嫁人形」… 遠藤由紀子 (大分)
- 14 黒い瞳 … 村上浩一 (関西)
- 15 ラ・クンパルシーター…辻部暁子 (関西)
- 16 「青葉の笛」幻想曲…宮地英昭 (大分)
- 17 ソルベグの歌 … 岡谷秀喜 (関西)
- 18 憧れのハワイ航路 … 金丸寿夫 (関西)
- 19 トセリのセレナーデ…後藤貞男 (関西)
- 20 孫 … トリオ「アイ・アイ・アイ」 (大分)  
後藤フジエ 佐藤貴茂 佐藤俊美
- 21 叱られて … ハーモニカ・スバランダーズ (大分)  
井山 和 山本益生

日時 平成17年11月27日(日)  
12時開演 12時30分開演

場所 大分市コンパルホール1階 文化ホール

主催 関西ハーモニカ連盟・大分ハーモニカ研究会

後援 大分市教育委員会 大分合同新聞社 NHK大分放送局 OBS大分放送  
TOSテレビ大分 OAB大分朝日放送

演奏会の写真は  
p.27~28をご覧ください

- |    |                              |      |
|----|------------------------------|------|
| 22 | 涙そうそう 蘇州夜曲…吉村則次と山本恭子         | (関西) |
| 23 | 帰れソレントへ … 坂本吉丸               | (関西) |
| 24 | 金婚式 … 笹山恵司                   | (関西) |
| 25 | 砂山に寄せる抒情 … 田中祥雄              | (関西) |
| 26 | 埴生の宿 … 渡辺のり子                 | (大分) |
| 27 | ジェラシー … 荒木文雄                 | (大分) |
| 28 | メリーウィドウワルツ…西村敏也              | (関西) |
| 29 | ハンガリアン・ダンス第5番…岡村貞彦           | (関西) |
| 30 | 荒城の月(幻想的変奏曲)…坂田利雄            | (関西) |
| 31 | 紅葉 … フォア・ハピネス                | (大分) |
|    | 下村加津代 得丸多津代 庄野節子 幸悦子         |      |
| 32 | アニー・ローリー … コスモス              | (大分) |
|    | 大城セツヨ 佐藤叔子 塩手満津子 竹内克子        |      |
|    | 中島ますみ 濱崎洋子 坂本恭子              |      |
| 33 | トップ・オブ・ザ・ワールド 港町十三番地…ブカブカバンド | (関西) |
|    | 岡谷秀喜 尾本順子 内田良子 中谷敏子          |      |
|    | 前田千代子 田中一美 太田佳一              |      |
| 34 | 箱根の山に寄す … 中尾健太郎              | (関西) |
| 35 | 椰子の実 … 山本益生                  | (大分) |
| 36 | ロシア民謡メドレー…佐藤俊美               | (大分) |
| 37 | 「青葉の笛」幻想曲…梁木 進               | (関西) |
| 38 | 黄昏のワルツ … 吉村則次                | (関西) |
| 39 | ハンガリアン・ダンス第五番…飛田保雄           | (関西) |
| 40 | さくらのワルツ … 高阪他美子              | (関西) |
| 41 | 荒城の月(幻想的変奏曲)…佐藤貴茂            | (大分) |
| 42 | 龍的伝人 … 仲村 眞                  | (関西) |
| 43 | 赤い川の谷間 … ハーモニカ・ハピネス          | (大分) |
|    | 安部淳一 下村加津代 井山 和 姫野文夫         |      |
|    | 得丸多津代 庄野節子 宮地英昭 山本益生         |      |
|    | 幸悦子                          |      |
| 44 | 坊がつる讃歌 … OHC「アイ・アイ・アイ」       | (大分) |
|    | 後藤フジエ 佐藤貴茂 佐藤俊美 渡辺のり子        |      |
| 45 | 知床旅情 六甲おろし…スイートハーモニ          | (関西) |
|    | 辻部暁子 仲村 眞 後藤貞男 岡谷秀喜          |      |
|    | 金丸寿夫                         |      |

※ 「故郷」を全員で合唱しましょう。



## 編集後記

編集局長 吉村 則次

前号(1月号)は、前年度会報の予算の残が少なくなりました関係で、ページを少なくせざるを得ませんでした。今回は新年度ですので予算も復活しましたので、写真も記事も多く掲載し、実のあるものにしました。

一言お断りしたいのですが、今回印字が薄くて見にくいものがあります。これは、長年(1997年以降9年間も)会報の原稿作成に使って来た愛用のワープロ(シャープのWD-J100)の印字ヘッドが摩耗して来たためです。毎日毎日欠かさずこのワープロを使っているのに、修理のために1週間も手から離す訳には行きませんので、この号の会報が済むまで、そのまま使うことにしました。ご了承ください。

ワープロは、各社ともすでに製造中止(新規利用者がパソコンに移行したので)になっているので、いずれは今のワープロが使えなくなる(修理してもらえなくなるか、費用が非常に高価になる)ことが考えられますので、遅かれ早かれコンピューターに移行する必要はあると思っています。しかし、今までに蓄積したものが呼び出しできなくなるのは非常に不便をもたらしますので、でき得る限り延ばして行きたいと思っています。(私は、今でも文書を書くにはパソコンのワードソフトより専用のパソコンがよいと思っています。パソコンは、2台持っており、この会報の封筒の宛て名を打ち出したり、会員一覧を印字したり、アジア太平洋大会の情報を取り出したり、住所録を入れたりするために大いに利用しております。)

### お願い

上記のような訳ですから、会員みなさんで、もしシャープのワープロで、すでに使わなくなってしまう込んであるものがありましたら、私にお知らせください。WD-J100型で作ったフロッピーディスクが読み取れるものであればお譲りいただきたく思います。高価で買い取りします。ワープロは、今のパソコンと異なり、会社が異なれば、または型番が異なれば、通常は読めません。シャープのものならなんとかなるかと思っています。

また、ワープロで作成したフロッピーディスクを今のパソコンで読めるように変換してくれる業者が、今回の故障に関連して問い合わせたりして、見つかりました。完全に(100%)変換できる訳ではないそうですが、罫線や外字や特殊記号は別として、文章さえ変換できれば非常に助かると思います。変換の費用は1枚2000円で、1回に多く依頼すると半額ぐらいにするとっております。もし必要な方がおられましたらその業者をお教えします。

## 小沢昭一 昭和史の二ハモリーを語って

12月24日(土)

午後4時 大阪市中央公会堂

卓抜した話術で、映画、テレビ、ラジオと幅広く活躍。ラジオ番組「小沢昭一の小沢昭一」は放送開始から34年を迎えるなど、昭和ひとケタ世代だからこその「こころ」を伝える小沢昭一。その彼がハモリーを手に、ピアノの調へに合わせて昭和の流行歌、童謡、唱歌を歌い、おしゃべ



りしながらわが人生を語る「唄って語って僕のハモリーと昭和史」を開催する。戦争や苦しい時代を乗り越え、目いっぱい生きのびた彼だからこその「ハモリー」たっぷりの温かいスピーチをぜひ。12月24日(土)午後4時、大阪市中央公会堂、5000円。問い合わせはキョーボイチャケットセンター 06-6666-8888。

日本ハーモニカ芸術協会 関西支部連合会主催

## 定期演奏会のご案内

日本ハーモニカ芸術協会 関西支部連合会 では下記の通り定期演奏会を開催致します。

本年は、川端康成の故郷、茨木市市民会館 ユーアイホール です。ちなみに川端康成は茨木中学（現、茨木高校）出身でその後一高へ進学したとのこと。一時天王寺で医者をしていた、とあります。近くに記念館があります。

多数のご来場をお待ちしています。

### 記

日時：平成18年7月2日（日曜） 開催時刻は未定ですが、概ね例年通りです。

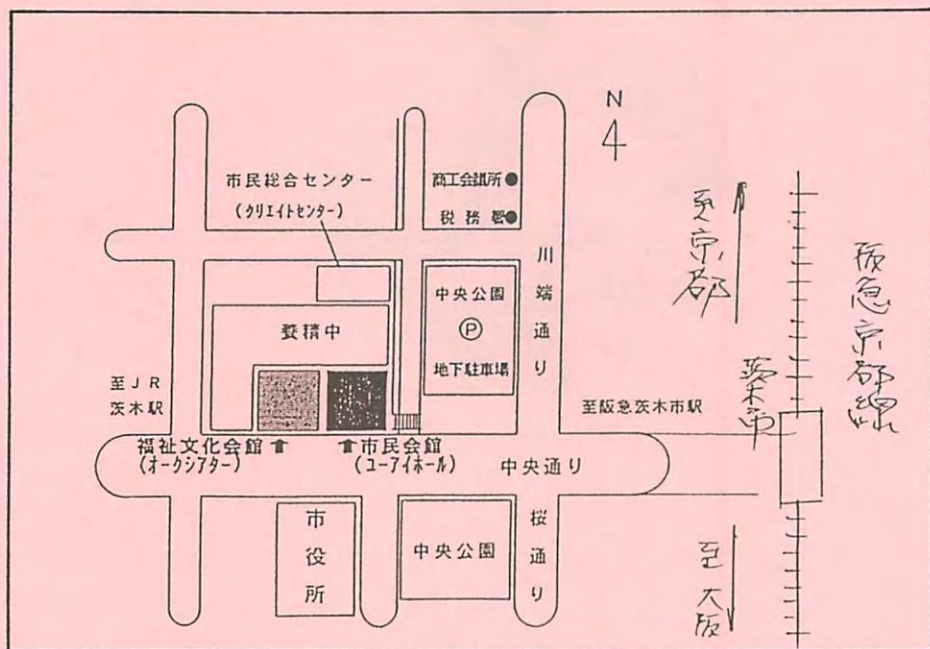
場所：茨木市市民会館 ユーアイホール 大ホール（約1,000席）

〒567-0888 大阪府茨木市駅前4丁目7番50号

阪急電鉄茨木市駅下車7分（JRからは少し距離があります）

TEL 072-623-3962

地図：



健康ハーモニカ 初級・中級

7(金)~

初級:0900-0519 中級:0900-0553

●講師:関西ハーモニカ連盟理事 岡谷 秀喜

●第1・3・5金曜日 [初級]13:00~15:00 [中級]10:00~12:00

●全6回/3ヶ月 12,600円

初級12,100円 中級14,950円

JTBカルチャーサロン

大阪梅田教室

《大阪》

お問い合わせ・お申し込み・パンフレットご請求は

Tel.06-6348-1450

Fax.06-6348-1451

平日:9:30~21:30

土曜・休講日:9:30~17:30(日曜休)



|   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| H |   | R |   | O |   | I |   | A |
|   | A |   | M |   | N |   | C |   |

関西ハーモニカ連盟